

## 利用上の注意

この報告書は、経済産業省生産動態統計調査及び神奈川県工業生産統計調査等の結果に基づき、平成20年の工業生産指数を集録したものです。

---

### 1 工業生産指数

工業生産指数とは、経済産業省及び本県の指定する品目の、毎月末現在における生産・出荷及び在庫の数量等を把握し、工業生産活動の推移を指数化して示したものです。なお、国機関等との指数比較をする際には「製造工業指数」と表記しています。

### 2 原指数と季節調整済指数

原指数は、年別の動向や前年比を長期的に観察する場合に使用し、季節調整済指数は、月々の動向や四半期別の動向を短期的に観察する場合に使用しています。

このため、本文中で使用している前年（末）比は原指数を、前期（末）比は季節調整済指数を用いて算出しています。

なお、生産・出荷・在庫率指数は12か月を平均した指数、四半期別の指数は3か月を平均した指数であり、在庫指数は年末・期末の指数です。

### 3 その他

#### （1）本書で使用している略称、記号等

「生産指数」、「生産者出荷指数」、「生産者製品在庫指数」、「生産者製品在庫率指数」をそれぞれ「生産（指数）」、「出荷（指数）」、「在庫（指数）」、「在庫率（指数）」と略記しています。また、指数の伸び率は原則として「上昇」、「低下」を用いますが、品目別の指数については「増加」、「減少」を用いており、一部で「増加」を「増」、「減少」を「減」と略記しています。

なお、「○年」とあるものは暦年間（1～12月）を示し、「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」は「1～3月期（末）」、「4～6月期（末）」、「7～9月期（末）」、「10～12月期（末）」を表しています。

グラフ、表中における記号の用法は以下のとおりです。

「—」・・・該当がないもの                      「△」・・・マイナス（比較減）

「X」・・・数値が秘匿されているもの

#### （2）業種分類、採用品目数等

「神奈川県工業生産指数について」（P85～P94）を参照してください。

# I 神奈川県工業生産の動向

## 1 概要 —生産指数は前年比△2.8%と2年連続して低下—

### (1) 生産の動向

生産指数（原指数）は、96.6で前年比2.8%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比0.1%上昇し3期連続して上昇、II期は同0.8%低下、III期も同1.0%低下、IV期も同12.5%低下しました。

#### <全国及び局管内の動き>

全国の製造工業指数（原指数）は、103.8で前年比3.4%低下し、6年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比0.2%上昇し4期連続して上昇、II期は同1.1%低下、III期も同3.3%低下、IV期も同11.3%低下しました。

関東経済産業局管内の製造工業指数（原指数）は、99.7で前年比4.2%低下し、6年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比0.2%上昇し2期ぶりに上昇、II期は同1.8%低下、III期も同3.3%低下、IV期も同10.1%低下しました。

### (2) 出荷の動向

出荷指数（原指数）は、97.7で前年比1.5%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比0.5%低下し3期ぶりに低下、II期も同1.1%低下、III期は同0.4%上昇、IV期は同11.5%低下しました。

### (3) 在庫の動向

在庫指数（原指数）は、103.4で前年末比3.1%低下し、5年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期末比2.5%上昇し2期ぶりに上昇、II期は同1.4%低下、III期は同0.6%上昇、IV期は同4.4%低下しました。

## ◎ 年間の動き

以上のように、生産指数（季節調整済指数）の前期比では、I期を除いて各期とも低下しました。出荷指数（同）は、III期を除いて各期とも低下しました。在庫指数（同）の前期末比では、I期、III期は上昇、II期、IV期は低下しました。

また、生産指数（原指数）の前年同期比ではI期、II期は上昇、III期、IV期は低下し、特にIV期は大きく低下しました。出荷指数（同）ではI期からIII期は上昇しましたが、IV期は大きく低下しました。在庫指数（同）の前年同期末比では各期とも低下しました。

県内の工業生産は2年連続して低下し、一般機械工業や化学工業などが低下に寄与しました。

全国の工業生産はI期を除いて各期とも低下し、特にIV期は大きく低下しました。

（P2図1・表1、P5表3、P6表4 参照）

(指数)

図1 製造工業指数の四半期別推移

(平成17年=100 季節調整済指数)

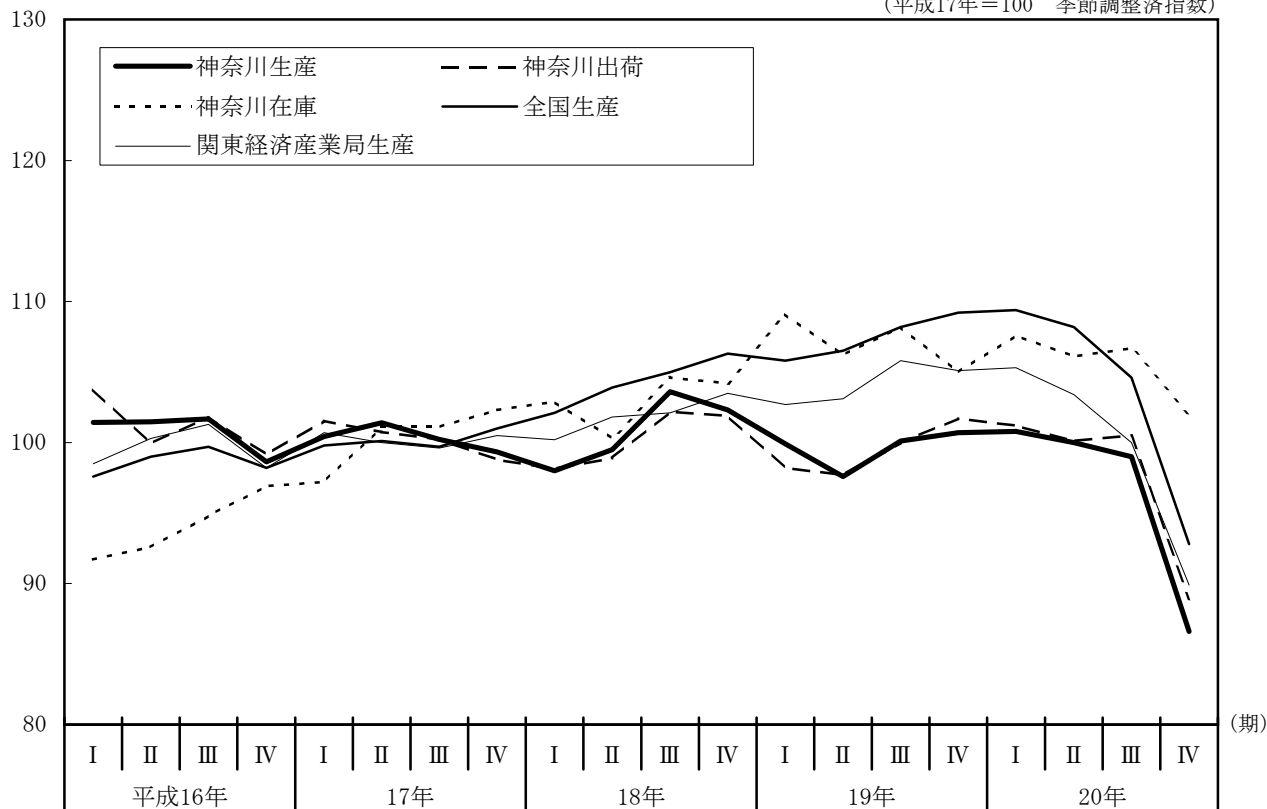


表1 製造工業指数の年別・四半期別推移

(平成17年=100)

|                 |             | 平成16年 | 17年   | 18年   | 19年   | 20年   | 20年   |       |       |       |
|-----------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                 |             |       |       |       |       |       | I     | II    | III   | IV    |
| 神奈川県<br>生産      | 指数          | 100.9 | 100.0 | 101.1 | 99.4  | 96.6  | 100.8 | 100.0 | 99.0  | 86.6  |
|                 | 対前年(期)増減率%  | 0.5   | △0.9  | 1.1   | △1.7  | △2.8  | 0.1   | △0.8  | △1.0  | △12.5 |
|                 | 対前年同期増減率%   | -     | -     | -     | -     | -     | 1.8   | 2.0   | △0.1  | △14.6 |
| 出荷              | 指数          | 101.3 | 100.0 | 100.5 | 99.2  | 97.7  | 101.2 | 100.1 | 100.5 | 88.9  |
|                 | 対前年(期)増減率%  | △1.7  | △1.3  | 0.5   | △1.3  | △1.5  | △0.5  | △1.1  | 0.4   | △11.5 |
|                 | 対前年同期増減率%   | -     | -     | -     | -     | -     | 4.2   | 1.8   | 1.3   | △12.8 |
| 在庫              | 指数          | 98.4  | 104.0 | 106.0 | 106.7 | 103.4 | 107.6 | 106.1 | 106.7 | 102.0 |
|                 | 対前年(期)末増減率% | 3.3   | 5.7   | 1.9   | 0.7   | △3.1  | 2.5   | △1.4  | 0.6   | △4.4  |
|                 | 対前年同期末増減率%  | -     | -     | -     | -     | -     | △0.5  | △0.6  | △0.6  | △3.1  |
| 全国<br>生産        | 指数          | 98.7  | 100.0 | 104.5 | 107.4 | 103.8 | 109.4 | 108.2 | 104.6 | 92.8  |
|                 | 対前年(期)増減率%  | 4.8   | 1.3   | 4.5   | 2.8   | △3.4  | 0.2   | △1.1  | △3.3  | △11.3 |
|                 | 対前年同期増減率%   | -     | -     | -     | -     | -     | 2.4   | 0.9   | △1.4  | △14.6 |
| 関東経済産業局管内<br>生産 | 指数          | 99.8  | 100.0 | 101.9 | 104.1 | 99.7  | 105.3 | 103.4 | 100.0 | 89.9  |
|                 | 対前年(期)増減率%  | 4.1   | 0.2   | 1.9   | 2.2   | △4.2  | 0.2   | △1.8  | △3.3  | △10.1 |
|                 | 対前年同期増減率%   | -     | -     | -     | -     | -     | 1.7   | △0.2  | △3.6  | △14.3 |

\* 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数。ただし、対前年同期(末)増減率は原指数で計算

\* 関東経済産業局管内：栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県の地域

#### (4) 業種別の動向

##### <生産>

業種別にみると、掘さく機械や真空ポンプなどが減少した一般機械工業（前年比 6.3%低下）や、医薬品などが減少した化学工業（同 6.1%低下）など 12 業種が低下しました。

また、固定通信装置などが増加した情報通信機械工業（前年比 17.8%上昇）など 6 業種が上昇しました。

##### <出荷>

業種別にみると、医薬品や化粧品などが減少した化学工業（前年比 7.2%低下）や、掘さく機械などが減少した一般機械工業（同 6.1%低下）など 12 業種が低下しました。

また、固定通信装置などが増加した情報通信機械工業（前年比 29.7%上昇）など 6 業種が上昇しました。

##### <在庫>

業種別にみると、普通トラックや大型バスなどが減少した輸送機械工業（前年末比 25.1%低下）や特殊鋼熱間圧延鋼材などが減少した鉄鋼業（同 20.8%低下）など 10 業種が低下しました。

また、写真フィルムなどが増加した化学工業（前年末比 11.3%上昇）など 7 業種が上昇しました。

(P 3 図 2、P 4 表 2、P 5 表 3 参照)

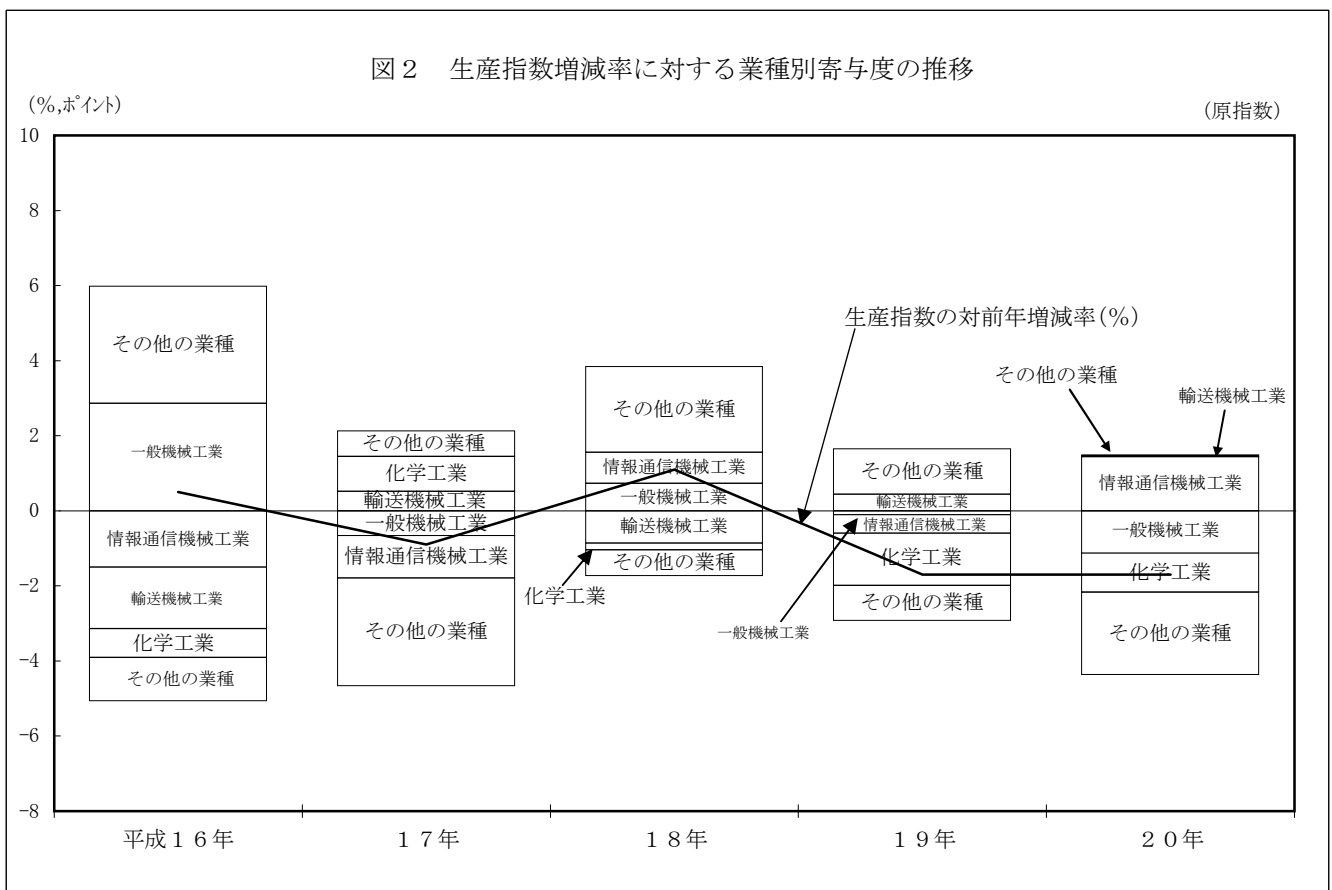


表2 工業生産指数の上昇・低下に寄与した主な業種と品目

(1) 生産 年指数 96.6 対前年増減率  $\Delta 2.8\%$  上昇6業種、低下12業種

| 業種 |          | 対前年増減率(%)    | 寄与度(ポイント)     | 上昇または低下に寄与した主な品目 |                                    |
|----|----------|--------------|---------------|------------------|------------------------------------|
| 上昇 | 情報通信機械工業 | 17.8         | 1.44          | 増                | 固定通信装置、ネットワーク接続機器、基地局通信装置など        |
|    |          |              |               | 減                | 液晶テレビ、ビデオカメラ、陸上移動通信装置など            |
| 上昇 | 輸送機械工業   | 0.1          | 0.02          | 増                | 鋼船、小型乗用車、フォークリフトトラックなど             |
|    |          |              |               | 減                | 乗用車ボデー、普通乗用車、小型トラックなど              |
| 低下 | 一般機械工業   | $\Delta 6.3$ | $\Delta 1.13$ | 増                | 水管ボイラ、フラットパネル・ディスプレイ製造装置、ろ過・分離機器など |
|    |          |              |               | 減                | 掘さく機械、真空ポンプ、半導体製造装置など              |
| 低下 | 化学工業     | $\Delta 6.1$ | $\Delta 1.04$ | 増                | 合成洗剤、分解ガソリン、界面活性剤など                |
|    |          |              |               | 減                | 医薬品、化粧品、印画紙など                      |
| 低下 | 電気機械工業   | $\Delta 9.6$ | $\Delta 0.57$ | 増                | 交流電動機、開閉制御装置、高圧遮断器など               |
|    |          |              |               | 減                | その他の電子応用装置、マンガン乾電池、電気測定器など         |
| 低下 | 食料品・飲料工業 | $\Delta 6.8$ | $\Delta 0.49$ | 増                | 清涼飲料(炭酸飲料除く)、ビスケット類、果実酒など          |
|    |          |              |               | 減                | 蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、グルタミン酸ソーダ、焼酎など    |
| 低下 | 金属製品工業   | $\Delta 8.1$ | $\Delta 0.30$ | 増                | 橋りょう、18リットル缶                       |
|    |          |              |               | 減                | 食缶、スチール・ステンレス製建具、ばねなど              |

(2) 出荷 年指数 97.7 対前年増減率  $\Delta 1.5\%$  上昇6業種、低下12業種

| 業種 |           | 対前年増減率(%)    | 寄与度(ポイント)     | 上昇または低下に寄与した主な品目 |                                       |
|----|-----------|--------------|---------------|------------------|---------------------------------------|
| 上昇 | 情報通信機械工業  | 29.7         | 2.04          | 増                | 固定通信装置、ネットワーク接続機器、基地局通信装置など           |
|    |           |              |               | 減                | 液晶テレビ、陸上移動通信装置、産業用テレビ装置など             |
| 上昇 | 輸送機械工業    | 1.0          | 0.25          | 増                | 小型乗用車、鋼船、普通トラックなど                     |
|    |           |              |               | 減                | 普通乗用車、乗用車ボデー、小型トラックなど                 |
| 低下 | 化学工業      | $\Delta 7.2$ | $\Delta 0.93$ | 増                | 分解ガソリン、合成洗剤、酸化エチレンなど                  |
|    |           |              |               | 減                | 医薬品、化粧品、印画紙など                         |
| 低下 | 一般機械工業    | $\Delta 6.1$ | $\Delta 0.91$ | 増                | 蒸気タービン部品、ろ過・分離機器、フラットパネル・ディスプレイ製造装置など |
|    |           |              |               | 減                | 掘さく機械、真空ポンプ、超硬工具など                    |
| 低下 | 食料品・飲料工業  | $\Delta 7.0$ | $\Delta 0.47$ | 増                | 清涼飲料(炭酸飲料除く)、チョコレート、ビスケット類など          |
|    |           |              |               | 減                | 蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、チーズ、グルタミン酸ソーダなど      |
| 低下 | 電気機械工業    | $\Delta 9.0$ | $\Delta 0.42$ | 増                | 交流電動機、アルカリ蓄電池、開閉制御装置など                |
|    |           |              |               | 減                | その他の電子応用装置、マンガン乾電池、電気測定器など            |
| 低下 | 石油・石炭製品工業 | $\Delta 2.8$ | $\Delta 0.38$ | 増                | 軽油、精製及び混合原料油、C重油など                    |
|    |           |              |               | 減                | ガソリン、A重油、灯油など                         |

(3) 在庫 年指数 103.4 対前年末増減率  $\Delta 3.1\%$  上昇7業種、低下10業種、横ばい1業種

| 業種  |             | 対前年末増減率(%)    | 寄与度(ポイント)     | 上昇または低下に寄与した主な品目 |                                     |
|-----|-------------|---------------|---------------|------------------|-------------------------------------|
| 上昇  | 化学工業        | 11.3          | 1.71          | 増                | 写真フィルム、ポリエチレン、界面活性剤など               |
|     |             |               |               | 減                | 印画紙、合成樹脂塗料、合成洗剤など                   |
| 上昇  | 石油・石炭製品工業   | 16.9          | 1.08          | 増                | 軽油、コークス、灯油など                        |
|     |             |               |               | 減                | A重油、C重油                             |
| 横ばい | 電子部品・デバイス工業 | 36.9          | 1.00          | 増                | 線形半導体集積回路、モス型半導体集積回路(論理素子)、光電変換素子など |
|     |             |               |               | 減                | -                                   |
| 横ばい | 一般機械工業      | 0.0           | 0.00          | 増                | 軸受、超硬工具、建設用クレーンなど                   |
|     |             |               |               | 減                | マシニングセンタ、ポンプ、圧縮式冷凍機など               |
| 低下  | 輸送機械工業      | $\Delta 25.1$ | $\Delta 2.62$ | 増                | フォークリフトトラック、普通乗用車、ショベルトラック          |
|     |             |               |               | 減                | 普通トラック、大型バス、小型バスなど                  |
| 低下  | 鉄鋼業         | $\Delta 20.8$ | $\Delta 2.45$ | 増                | 普通鋼管材、普通鋼鋼管、鋳鋼・鍛鋼品など                |
|     |             |               |               | 減                | 特殊鋼熱間圧延鋼材、めっき鋼材、特殊鋼鋼管など             |
| 低下  | 情報通信機械工業    | $\Delta 28.7$ | $\Delta 0.46$ | 増                | ビデオカメラ、補聴器、金銭登録機                    |
|     |             |               |               | 減                | 液晶テレビ、ボタン電話装置、コードレスホンなど             |

表 3

## 業種別年指数・対前年増減率

(平成17年=100 原指数)

| 業種          | 項目      | 生産     |       |       |        | 出荷     |       |       |        | 在庫     |        |        |        | 在庫率    |        |        |        |
|-------------|---------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|             |         | 17年    | 18年   | 19年   | 20年    | 17年    | 18年   | 19年   | 20年    | 17年    | 18年    | 19年    | 20年    | 17年    | 18年    | 19年    | 20年    |
| 製造工業        | 指数      | 100.0  | 101.1 | 99.4  | 96.6   | 100.0  | 100.5 | 99.2  | 97.7   | 104.0  | 106.0  | 106.7  | 103.4  | 100.0  | 98.5   | 103.4  | 113.9  |
|             | 対前年増減率% | △ 0.9  | 1.1   | △ 1.7 | △ 2.8  | △ 1.3  | 0.5   | △ 1.3 | △ 1.5  | 5.7    | 1.9    | 0.7    | △ 3.1  | 5.7    | △ 1.5  | 5.0    | 10.2   |
| 鉄鋼業         | 指数      | 100.0  | 102.8 | 109.3 | 109.2  | 100.0  | 100.6 | 106.6 | 107.1  | 101.3  | 106.4  | 124.5  | 98.6   | 100.0  | 101.4  | 105.4  | 100.3  |
|             | 対前年増減率% | △ 0.5  | 2.8   | 6.3   | △ 0.1  | △ 4.0  | 0.6   | 6.0   | 0.5    | 7.8    | 5.0    | 17.0   | △ 20.8 | 7.9    | 1.4    | 3.9    | △ 4.8  |
| 非鉄金属工業      | 指数      | 100.0  | 109.5 | 112.1 | 113.7  | 100.0  | 112.0 | 116.8 | 123.3  | 101.8  | 90.7   | 104.9  | 94.1   | 100.0  | 81.1   | 90.2   | 98.9   |
|             | 対前年増減率% | △ 5.2  | 9.5   | 2.4   | 1.4    | △ 5.3  | 12.0  | 4.3   | 5.6    | △ 10.5 | △ 10.9 | 15.7   | △ 10.3 | 24.5   | △ 18.9 | 11.2   | 9.6    |
| 金属製品工業      | 指数      | 100.0  | 111.8 | 109.4 | 100.5  | 100.0  | 120.0 | 109.2 | 99.9   | 90.1   | 123.7  | 116.3  | 99.6   | 100.0  | 83.4   | 106.9  | 110.0  |
|             | 対前年増減率% | △ 7.4  | 11.8  | △ 2.1 | △ 8.1  | △ 14.9 | 20.0  | △ 9.0 | △ 8.5  | △ 15.6 | 37.3   | △ 6.0  | △ 14.4 | 5.2    | △ 16.6 | 28.2   | 2.9    |
| 一般機械工業      | 指数      | 100.0  | 104.3 | 103.7 | 97.2   | 100.0  | 104.8 | 103.5 | 97.2   | 103.9  | 125.3  | 130.1  | 130.1  | 100.0  | 99.5   | 122.1  | 132.3  |
|             | 対前年増減率% | △ 3.8  | 4.3   | △ 0.6 | △ 6.3  | △ 1.8  | 4.8   | △ 1.2 | △ 6.1  | 10.3   | 20.6   | 3.8    | 0.0    | 6.7    | △ 0.5  | 22.7   | 8.4    |
| 電気機械工業      | 指数      | 100.0  | 99.7  | 96.2  | 87.0   | 100.0  | 99.0  | 96.5  | 87.8   | 103.4  | 124.5  | 106.7  | 97.0   | 100.0  | 96.4   | 94.6   | 102.5  |
|             | 対前年増減率% | △ 6.7  | △ 0.3 | △ 3.5 | △ 9.6  | △ 2.6  | △ 1.0 | △ 2.5 | △ 9.0  | 16.3   | 20.4   | △ 14.3 | △ 9.1  | 15.6   | △ 3.6  | △ 1.9  | 8.4    |
| 情報通信機械工業    | 指数      | 100.0  | 110.9 | 104.3 | 122.9  | 100.0  | 106.4 | 112.4 | 145.8  | 90.1   | 88.1   | 51.6   | 36.8   | 100.0  | 104.1  | 66.4   | 129.5  |
|             | 対前年増減率% | △ 12.9 | 10.9  | △ 6.0 | 17.8   | △ 23.1 | 6.4   | 5.6   | 29.7   | △ 7.6  | △ 2.2  | △ 41.4 | △ 28.7 | △ 6.3  | 4.1    | △ 36.2 | 95.0   |
| 電子部品・デバイス工業 | 指数      | 100.0  | 116.3 | 125.7 | 118.7  | 100.0  | 119.0 | 121.2 | 114.3  | 93.4   | 146.6  | 107.4  | 147.0  | 100.0  | 106.6  | 104.9  | 101.2  |
|             | 対前年増減率% | 1.6    | 16.3  | 8.1   | △ 5.6  | △ 3.8  | 19.0  | 1.8   | △ 5.7  | △ 0.8  | 57.0   | △ 26.7 | 36.9   | 42.9   | 6.6    | △ 1.6  | △ 3.5  |
| 輸送機械工業      | 指数      | 100.0  | 95.7  | 97.9  | 98.0   | 100.0  | 98.4  | 98.0  | 99.0   | 141.7  | 74.4   | 89.6   | 67.1   | 100.0  | 84.0   | 76.6   | 83.3   |
|             | 対前年増減率% | 2.7    | △ 4.3 | 2.3   | 0.1    | 1.5    | △ 1.6 | △ 0.4 | 1.0    | 25.3   | △ 47.5 | 20.4   | △ 25.1 | 23.2   | △ 16.0 | △ 8.8  | 8.7    |
| 精密機械工業      | 指数      | 100.0  | 104.7 | 100.1 | 93.1   | 100.0  | 112.8 | 111.3 | 104.0  | 97.6   | 113.4  | 121.3  | 110.4  | 100.0  | 99.4   | 111.3  | 108.2  |
|             | 対前年増減率% | △ 13.4 | 4.7   | △ 4.4 | △ 7.0  | 4.0    | 12.8  | △ 1.3 | △ 6.6  | △ 13.2 | 16.2   | 7.0    | △ 9.0  | △ 11.1 | △ 0.6  | 12.0   | △ 2.8  |
| 窯業・土石製品工業   | 指数      | 100.0  | 98.6  | 97.8  | 91.5   | 100.0  | 98.3  | 95.5  | 90.7   | 96.7   | 109.0  | 114.5  | 133.1  | 100.0  | 106.2  | 121.3  | 133.0  |
|             | 対前年増減率% | 0.5    | △ 1.4 | △ 0.8 | △ 6.4  | △ 2.2  | △ 1.7 | △ 2.8 | △ 5.0  | △ 4.9  | 12.7   | 5.0    | 16.2   | 1.9    | 6.2    | 14.2   | 9.6    |
| 化学工業        | 指数      | 100.0  | 99.0  | 91.4  | 85.8   | 100.0  | 98.3  | 92.1  | 85.5   | 97.2   | 98.1   | 101.4  | 112.9  | 100.0  | 103.5  | 103.1  | 120.5  |
|             | 対前年増減率% | 5.4    | △ 1.0 | △ 7.7 | △ 6.1  | 5.8    | △ 1.7 | △ 6.3 | △ 7.2  | 7.5    | 0.9    | 3.4    | 11.3   | 1.4    | 3.5    | △ 0.4  | 16.9   |
| 石油・石炭製品工業   | 指数      | 100.0  | 94.9  | 92.6  | 87.8   | 100.0  | 93.8  | 91.4  | 88.8   | 99.1   | 94.5   | 91.0   | 106.4  | 100.0  | 105.4  | 106.0  | 125.1  |
|             | 対前年増減率% | 3.7    | △ 5.1 | △ 2.4 | △ 5.2  | 3.7    | △ 6.2 | △ 2.6 | △ 2.8  | △ 7.0  | △ 4.6  | △ 3.7  | 16.9   | △ 10.8 | 5.4    | 0.6    | 18.0   |
| プラスチック製品工業  | 指数      | 100.0  | 94.1  | 85.6  | 79.7   | 100.0  | 94.6  | 87.6  | 80.2   | 92.2   | 89.0   | 80.7   | 75.8   | 100.0  | 94.2   | 94.9   | 98.8   |
|             | 対前年増減率% | △ 6.4  | △ 5.9 | △ 9.0 | △ 6.9  | △ 7.3  | △ 5.4 | △ 7.4 | △ 8.4  | △ 7.7  | △ 3.5  | △ 9.3  | △ 6.1  | △ 1.0  | △ 5.8  | 0.7    | 4.1    |
| 紙・紙加工品工業    | 指数      | 100.0  | 102.2 | 101.7 | 102.6  | 100.0  | 102.7 | 98.2  | 100.0  | 91.4   | 78.9   | 52.1   | 67.8   | 100.0  | 87.4   | 82.3   | 64.5   |
|             | 対前年増減率% | 0.3    | 2.2   | △ 0.5 | 0.9    | △ 2.2  | 2.7   | △ 4.4 | 1.8    | 1.7    | △ 13.7 | △ 34.0 | 30.1   | 23.0   | △ 12.6 | △ 5.8  | △ 21.6 |
| 繊維工業        | 指数      | 100.0  | 94.5  | 99.5  | 108.4  | 100.0  | 94.2  | 97.4  | 99.9   | 123.4  | 114.4  | 96.4   | 110.1  | 100.0  | 96.1   | 88.3   | 86.2   |
|             | 対前年増減率% | 0.2    | △ 5.5 | 5.3   | 8.9    | △ 1.3  | △ 5.8 | 3.4   | 2.6    | △ 7.2  | △ 7.3  | △ 15.7 | 14.2   | △ 14.5 | △ 3.9  | △ 8.1  | △ 2.4  |
| 食料品・飲料工業    | 指数      | 100.0  | 100.3 | 98.9  | 92.2   | 100.0  | 99.4  | 98.7  | 91.8   | 87.2   | 101.4  | 92.5   | 98.8   | 100.0  | 101.8  | 109.8  | 109.6  |
|             | 対前年増減率% | 3.8    | 0.3   | △ 1.4 | △ 6.8  | 3.2    | △ 0.6 | △ 0.7 | △ 7.0  | △ 7.9  | 16.3   | △ 8.8  | 6.8    | △ 0.7  | 1.8    | 7.9    | △ 0.2  |
| その他工業       | 指数      | 100.0  | 96.2  | 102.4 | 97.8   | 100.0  | 94.9  | 100.3 | 94.2   | 101.0  | 117.8  | 122.3  | 108.0  | 100.0  | 116.9  | 136.8  | 161.4  |
|             | 対前年増減率% | 1.9    | △ 3.8 | 6.4   | △ 4.5  | △ 1.7  | △ 5.1 | 5.7   | △ 6.1  | △ 5.6  | 16.6   | 3.8    | △ 11.7 | △ 7.8  | 16.9   | 17.0   | 18.0   |
| ゴム製品工業      | 指数      | 100.0  | 98.0  | 107.3 | 107.6  | 100.0  | 96.5  | 104.7 | 103.4  | 95.8   | 108.7  | 118.6  | 110.5  | 100.0  | 106.5  | 116.8  | 122.6  |
|             | 対前年増減率% | 4.1    | △ 2.0 | 9.5   | 0.3    | △ 0.1  | △ 3.5 | 8.5   | △ 1.2  | △ 7.1  | 13.5   | 9.1    | △ 6.8  | 5.3    | 6.5    | 9.7    | 5.0    |
| 家具工業        | 指数      | 100.0  | 91.6  | 89.5  | 71.9   | 100.0  | 90.9  | 89.5  | 71.8   | 112.9  | 138.8  | 130.7  | 102.3  | 100.0  | 140.8  | 182.9  | 250.9  |
|             | 対前年増減率% | △ 3.2  | △ 8.4 | △ 2.3 | △ 19.7 | △ 5.3  | △ 9.1 | △ 1.5 | △ 19.8 | △ 2.6  | 22.9   | △ 5.8  | △ 21.7 | △ 28.5 | 40.8   | 29.9   | 37.2   |
| 公益事業        | 指数      | 100.0  | 97.2  | 105.8 | 116.5  | 100.0  | 103.0 | 104.5 | 105.7  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|             | 対前年増減率% | 2.4    | △ 2.8 | 8.8   | 10.1   | 2.5    | 3.0   | 1.5   | 1.1    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 機械工業        | 指数      | 100.0  | 102.2 | 101.9 | 101.0  | 100.0  | 102.4 | 102.4 | 103.7  | 112.1  | 110.1  | 108.5  | 101.9  | 100.0  | 95.6   | 100.2  | 111.8  |
|             | 対前年増減率% | △ 3.2  | 2.2   | △ 0.3 | △ 0.9  | △ 3.5  | 2.4   | 0.0   | 1.3    | 13.3   | △ 1.8  | △ 1.5  | △ 6.1  | 12.4   | △ 4.4  | 4.8    | 11.6   |

\*生産・出荷・在庫率は年平均(年平均比)、在庫は年末(年末比)

\*公益事業、機械工業は参考系列(P85 業種分類参照)

表 4

## 平成20年業種別四半期指数・対前期増減率

(平成17年=100 季節調整済指数)

| 業 種               | 項 目     | 生 産   |       |       |        | 出 荷   |       |       |        | 在 庫    |        |        |        | 在 庫 率  |       |        |        |
|-------------------|---------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
|                   |         | I     | II    | III   | IV     | I     | II    | III   | IV     | I      | II     | III    | IV     | I      | II    | III    | IV     |
| 製 造 工 業           | 指 数     | 100.8 | 100.0 | 99.0  | 86.6   | 101.2 | 100.1 | 100.5 | 88.9   | 107.6  | 106.1  | 106.7  | 102.0  | 102.4  | 107.8 | 115.9  | 129.9  |
|                   | 対前期増減率% | 0.1   | △ 0.8 | △ 1.0 | △ 12.5 | △ 0.5 | △ 1.1 | 0.4   | △ 11.5 | 2.5    | △ 1.4  | 0.6    | △ 4.4  | 0.6    | 5.3   | 7.5    | 12.1   |
| 鉄 鋼 業             | 指 数     | 114.2 | 115.5 | 108.0 | 98.3   | 114.1 | 113.3 | 105.3 | 95.3   | 113.0  | 101.8  | 97.9   | 99.9   | 103.1  | 93.4  | 99.2   | 104.8  |
|                   | 対前期増減率% | 1.2   | 1.1   | △ 6.5 | △ 9.0  | 6.5   | △ 0.7 | △ 7.1 | △ 9.5  | △ 10.8 | △ 9.9  | △ 3.8  | 2.0    | △ 6.5  | △ 9.4 | 6.2    | 5.6    |
| 非鉄金属<br>工 業       | 指 数     | 120.4 | 115.7 | 118.2 | 99.0   | 129.2 | 125.4 | 125.9 | 110.7  | 102.3  | 101.4  | 81.9   | 89.1   | 94.9   | 101.4 | 88.1   | 110.8  |
|                   | 対前期増減率% | 0.3   | △ 3.9 | 2.2   | △ 16.2 | 5.2   | △ 2.9 | 0.4   | △ 12.1 | 3.5    | △ 0.9  | △ 19.2 | 8.8    | 2.7    | 6.8   | △ 13.1 | 25.8   |
| 金属製品<br>工 業       | 指 数     | 106.3 | 102.0 | 106.8 | 86.8   | 105.4 | 101.0 | 104.4 | 89.7   | 115.5  | 101.8  | 104.0  | 99.4   | 113.0  | 110.1 | 104.2  | 113.0  |
|                   | 対前期増減率% | △ 7.3 | △ 4.0 | 4.7   | △ 18.7 | △ 8.3 | △ 4.2 | 3.4   | △ 14.1 | △ 2.5  | △ 11.9 | 2.2    | △ 4.4  | 7.3    | △ 2.6 | △ 5.4  | 8.4    |
| 一般機械<br>工 業       | 指 数     | 105.8 | 98.0  | 93.9  | 90.5   | 107.2 | 100.3 | 93.7  | 86.5   | 118.2  | 112.4  | 109.4  | 123.9  | 114.2  | 113.5 | 124.7  | 171.9  |
|                   | 対前期増減率% | △ 4.9 | △ 7.4 | △ 4.2 | △ 3.6  | △ 4.8 | △ 6.4 | △ 6.6 | △ 7.7  | △ 6.1  | △ 4.9  | △ 2.7  | 13.3   | △ 9.1  | △ 0.6 | 9.9    | 37.9   |
| 電気機械<br>工 業       | 指 数     | 92.5  | 87.2  | 88.4  | 78.6   | 93.1  | 88.7  | 88.5  | 79.3   | 100.1  | 101.9  | 100.1  | 91.0   | 97.0   | 100.3 | 107.5  | 105.3  |
|                   | 対前期増減率% | 4.8   | △ 5.7 | 1.4   | △ 11.1 | 3.3   | △ 4.7 | △ 0.2 | △ 10.4 | △ 0.6  | 1.8    | △ 1.8  | △ 9.1  | 1.1    | 3.4   | 7.2    | △ 2.0  |
| 情報通信<br>機 械 工 業   | 指 数     | 116.6 | 129.7 | 143.6 | 107.8  | 129.9 | 150.2 | 177.0 | 134.8  | 83.3   | 95.0   | 75.7   | 46.2   | 68.2   | 175.0 | 114.7  | 139.8  |
|                   | 対前期増減率% | 8.1   | 11.2  | 10.7  | △ 24.9 | 9.0   | 15.6  | 17.8  | △ 23.8 | 43.4   | 14.0   | △ 20.3 | △ 39.0 | 55.4   | 156.6 | △ 34.5 | 21.9   |
| 電子部品・<br>デバイス工 業  | 指 数     | 120.5 | 132.3 | 119.3 | 101.3  | 120.2 | 121.4 | 114.5 | 100.5  | 107.1  | 109.9  | 137.9  | 141.3  | 74.3   | 82.4  | 108.5  | 140.3  |
|                   | 対前期増減率% | △ 6.2 | 9.8   | △ 9.8 | △ 15.1 | △ 2.0 | 1.0   | △ 5.7 | △ 12.2 | 4.2    | 2.6    | 25.5   | 2.5    | △ 5.7  | 10.9  | 31.7   | 29.3   |
| 輸送機械<br>工 業       | 指 数     | 103.4 | 106.8 | 102.0 | 80.1   | 102.4 | 105.8 | 102.1 | 85.7   | 89.3   | 105.4  | 112.4  | 65.2   | 73.1   | 78.2  | 93.8   | 92.7   |
|                   | 対前期増減率% | △ 0.2 | 3.3   | △ 4.5 | △ 21.5 | △ 4.5 | 3.3   | △ 3.5 | △ 16.1 | 15.1   | 18.0   | 6.6    | △ 42.0 | 6.4    | 7.0   | 19.9   | △ 1.2  |
| 精密機械<br>工 業       | 指 数     | 100.7 | 98.4  | 91.0  | 82.9   | 116.9 | 110.6 | 106.5 | 82.7   | 110.9  | 109.9  | 108.9  | 106.0  | 97.4   | 105.8 | 103.6  | 127.4  |
|                   | 対前期増減率% | 5.2   | △ 2.3 | △ 7.5 | △ 8.9  | 9.0   | △ 5.4 | △ 3.7 | △ 22.3 | △ 5.7  | △ 0.9  | △ 0.9  | △ 2.7  | △ 13.9 | 8.6   | △ 2.1  | 23.0   |
| 窯業・土石<br>製 品 工 業  | 指 数     | 92.4  | 91.1  | 93.8  | 87.9   | 92.6  | 90.1  | 93.3  | 86.4   | 118.1  | 128.4  | 129.5  | 135.2  | 119.4  | 130.0 | 132.0  | 151.2  |
|                   | 対前期増減率% | △ 4.5 | △ 1.4 | 3.0   | △ 6.3  | △ 1.6 | △ 2.7 | 3.6   | △ 7.4  | 1.5    | 8.7    | 0.9    | 4.4    | △ 8.0  | 8.9   | 1.5    | 14.5   |
| 化学工業              | 指 数     | 86.9  | 88.5  | 84.8  | 82.3   | 88.0  | 88.5  | 84.3  | 80.6   | 103.7  | 108.8  | 111.5  | 115.9  | 105.7  | 115.1 | 126.1  | 136.4  |
|                   | 対前期増減率% | 0.0   | 1.8   | △ 4.2 | △ 2.9  | △ 0.2 | 0.6   | △ 4.7 | △ 4.4  | △ 2.1  | 4.9    | 2.5    | 3.9    | 0.3    | 8.9   | 9.6    | 8.2    |
| 石油・石炭<br>製 品 工 業  | 指 数     | 91.9  | 83.1  | 86.6  | 88.7   | 90.3  | 86.0  | 89.3  | 89.3   | 126.3  | 95.5   | 109.3  | 108.7  | 116.9  | 117.1 | 132.9  | 134.1  |
|                   | 対前期増減率% | 3.5   | △ 9.6 | 4.2   | 2.4    | 2.7   | △ 4.8 | 3.8   | 0.0    | 41.3   | △ 24.4 | 14.5   | △ 0.5  | 13.8   | 0.2   | 13.5   | 0.9    |
| プラスチック<br>製 品 工 業 | 指 数     | 83.6  | 83.3  | 81.3  | 70.7   | 85.4  | 84.1  | 80.7  | 70.8   | 83.1   | 81.2   | 82.9   | 75.5   | 93.5   | 94.2  | 103.7  | 104.7  |
|                   | 対前期増減率% | △ 0.7 | △ 0.4 | △ 2.4 | △ 13.0 | △ 1.7 | △ 1.5 | △ 4.0 | △ 12.3 | 3.9    | △ 2.3  | 2.1    | △ 8.9  | △ 1.1  | 0.7   | 10.1   | 1.0    |
| 紙・紙加工品<br>工 業     | 指 数     | 105.2 | 103.3 | 101.8 | 99.9   | 105.2 | 101.5 | 96.8  | 96.7   | 75.5   | 68.6   | 77.7   | 81.7   | 56.1   | 57.1  | 73.2   | 75.9   |
|                   | 対前期増減率% | 2.1   | △ 1.8 | △ 1.5 | △ 1.9  | 3.6   | △ 3.5 | △ 4.6 | △ 0.1  | 24.4   | △ 9.1  | 13.3   | 5.1    | △ 8.2  | 1.8   | 28.2   | 3.7    |
| 繊維工業              | 指 数     | 106.9 | 108.2 | 102.2 | 114.7  | 96.7  | 100.2 | 93.9  | 106.5  | 80.7   | 88.7   | 90.5   | 86.5   | 77.7   | 87.8  | 92.4   | 81.2   |
|                   | 対前期増減率% | 8.1   | 1.2   | △ 5.5 | 12.2   | △ 3.6 | 3.6   | △ 6.3 | 13.4   | 11.2   | 9.9    | 2.0    | △ 4.4  | 6.6    | 13.0  | 5.2    | △ 12.1 |
| 食料品・<br>飲料工業      | 指 数     | 98.7  | 94.5  | 88.7  | 87.6   | 99.1  | 92.7  | 88.8  | 87.5   | 99.7   | 102.7  | 103.0  | 107.4  | 100.3  | 112.1 | 112.4  | 115.9  |
|                   | 対前期増減率% | △ 2.2 | △ 4.3 | △ 6.1 | △ 1.2  | △ 0.9 | △ 6.5 | △ 4.2 | △ 1.5  | △ 3.2  | 3.0    | 0.3    | 4.3    | △ 4.1  | 11.8  | 0.3    | 3.1    |
| その他工業             | 指 数     | 97.9  | 104.4 | 100.3 | 87.7   | 95.6  | 98.2  | 96.7  | 86.1   | 116.9  | 127.5  | 120.5  | 107.1  | 148.1  | 157.7 | 169.0  | 168.8  |
|                   | 対前期増減率% | △ 2.7 | 6.6   | △ 3.9 | △ 12.6 | △ 2.8 | 2.7   | △ 1.5 | △ 11.0 | △ 2.7  | 9.1    | △ 5.5  | △ 11.1 | 4.1    | 6.5   | 7.2    | △ 0.1  |
| ゴム製品<br>工 業       | 指 数     | 107.3 | 113.5 | 110.0 | 98.8   | 103.6 | 106.3 | 105.9 | 97.4   | 118.8  | 130.6  | 123.6  | 113.0  | 115.6  | 123.1 | 128.9  | 122.9  |
|                   | 対前期増減率% | △ 1.5 | 5.8   | △ 3.1 | △ 10.2 | △ 2.8 | 2.6   | △ 0.4 | △ 8.0  | △ 1.0  | 9.9    | △ 5.4  | △ 8.6  | △ 0.9  | 6.5   | 4.7    | △ 4.7  |
| 家具工業              | 指 数     | 76.0  | 78.3  | 73.8  | 57.4   | 77.4  | 76.1  | 73.3  | 58.7   | 109.6  | 118.4  | 113.5  | 95.2   | 217.0  | 240.1 | 269.9  | 265.0  |
|                   | 対前期増減率% | △ 4.9 | 3.0   | △ 5.7 | △ 22.2 | △ 1.1 | △ 1.7 | △ 3.7 | △ 19.9 | △ 10.1 | 8.0    | △ 4.1  | △ 16.1 | 11.1   | 10.6  | 12.4   | △ 1.8  |
| 公 益 事 業           | 指 数     | 118.7 | 117.7 | 116.4 | 113.2  | 107.2 | 105.9 | 105.9 | 102.8  | -      | -      | -      | -      | -      | -     | -      | -      |
|                   | 対前期増減率% | 7.4   | △ 0.8 | △ 1.1 | △ 2.7  | 0.1   | △ 1.2 | 0.0   | △ 2.9  | -      | -      | -      | -      | -      | -     | -      | -      |
| 機 械 工 業           | 指 数     | 106.1 | 105.7 | 105.6 | 87.0   | 107.0 | 107.7 | 108.7 | 90.9   | 106.0  | 107.5  | 110.1  | 97.9   | 95.4   | 104.5 | 113.0  | 134.1  |
|                   | 対前期増減率% | 1.0   | △ 0.4 | △ 0.1 | △ 17.6 | △ 1.7 | 0.7   | 0.9   | △ 16.4 | 3.5    | 1.4    | 2.4    | △ 11.1 | △ 0.6  | 9.5   | 8.1    | 18.7   |

\*生産・出荷・在庫率は3か月平均(3か月平均比)、在庫は期末(期末比)

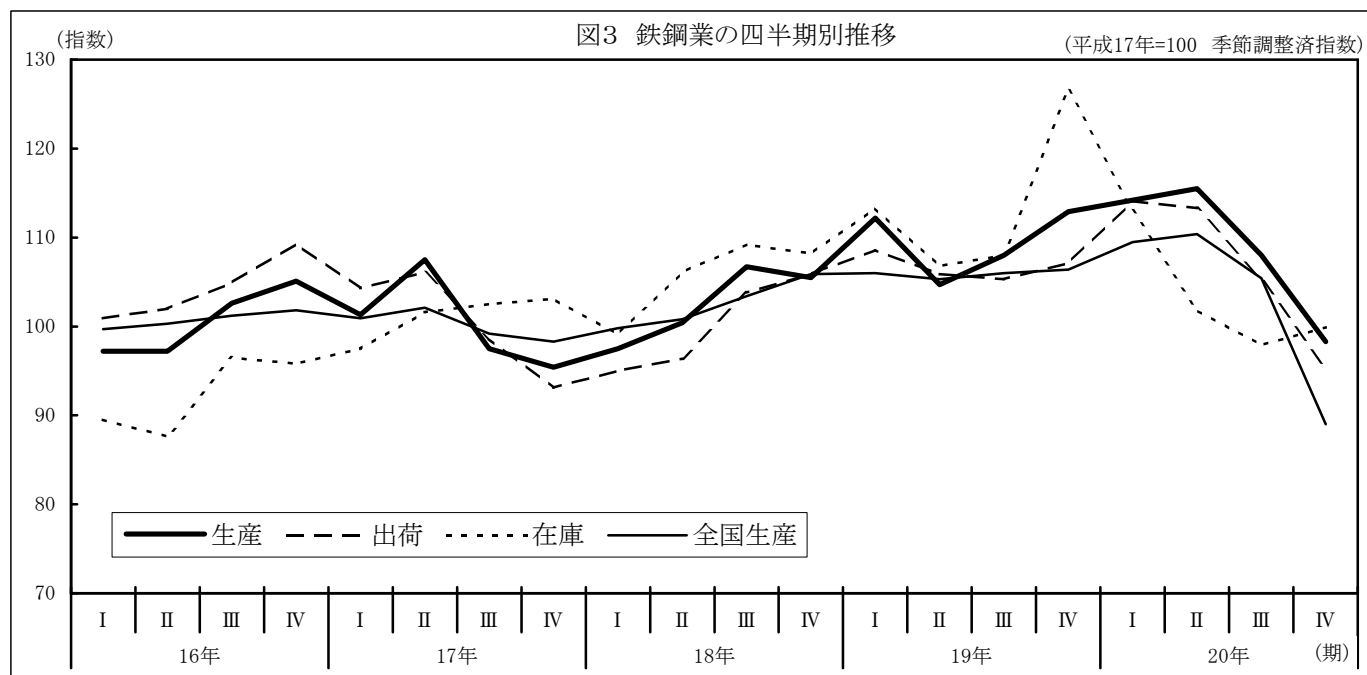
\*公益事業、機械工業は参考系列(P85 業種分類参照)

## 2 各業種の動向

### (1) 主要業種の動向

#### <鉄鋼業>

－生産は3年ぶりの低下、出荷は3年連続の上昇－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、109.2で前年比0.1%低下し、3年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比1.2%上昇、II期も同1.1%上昇、III期は同6.5%低下、IV期も同9.0%低下しました。

品目別にみると、鋼半製品や普通鋼鋼管などが減少し、普通鋼冷間仕上鋼材などが増加しました。

また、全国の鉄鋼業の生産指数(原指数)は、103.7で前年比2.1%低下し、3年ぶりに低下しました。

#### <出荷>

出荷指数(原指数)は、107.1で前年比0.5%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比6.5%上昇、II期は同0.7%低下、III期も同7.1%低下、IV期も同9.5%低下しました。

品目別にみると、普通鋼冷間仕上鋼材や普通鋼鋼管などが増加し、めっき鋼材などが減少しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、98.6で前年末比20.8%低下し、6年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比10.8%低下、II期も同9.9%低下、III期も同3.8%低下、IV期は同2.0%上昇しました。

品目別にみると、特殊鋼熱間圧延鋼材やめっき鋼材などが減少し、普通鋼鋼管などが増加しました。

表5 鉄鋼業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

|    |             | 19年   |       | 20年   |       |       |      | 上昇又は低下に寄与した品目                                |
|----|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--|
|    |             | 指数    | 増減率%  | I     | II    | III   | IV   |  |
| 生産 | 指数          | 109.3 | △0.1  | 114.2 | 115.5 | 108.0 | 98.3 | 増 普通鋼冷間仕上鋼材、普通鋼鋼帯など<br>減 鋼半製品、普通鋼鋼管、めっき鋼材など  |
|    | 対前年(期)増減率%  | 6.3   | △0.1  | 1.2   | 1.1   | △6.5  | △9.0 |  |
| 出荷 | 指数          | 106.6 | 0.5   | 114.1 | 113.3 | 105.3 | 95.3 | 増 普通鋼冷間仕上鋼材、普通鋼鋼管、鋼半製品など<br>減 めっき鋼材、普通鋼鋼管など  |
|    | 対前年(期)増減率%  | 6.0   | 0.5   | 6.5   | △0.7  | △7.1  | △9.5 |  |
| 在庫 | 指数          | 124.5 | △20.8 | 113.0 | 101.8 | 97.9  | 99.9 | 増 普通鋼鋼管、普通鋼鋼管など<br>減 特殊鋼熱間圧延鋼材、めっき鋼材、特殊鋼鋼管など |
|    | 対前年(期)末増減率% | 17.0  | △20.8 | △10.8 | △9.9  | △3.8  | 2.0  |  |

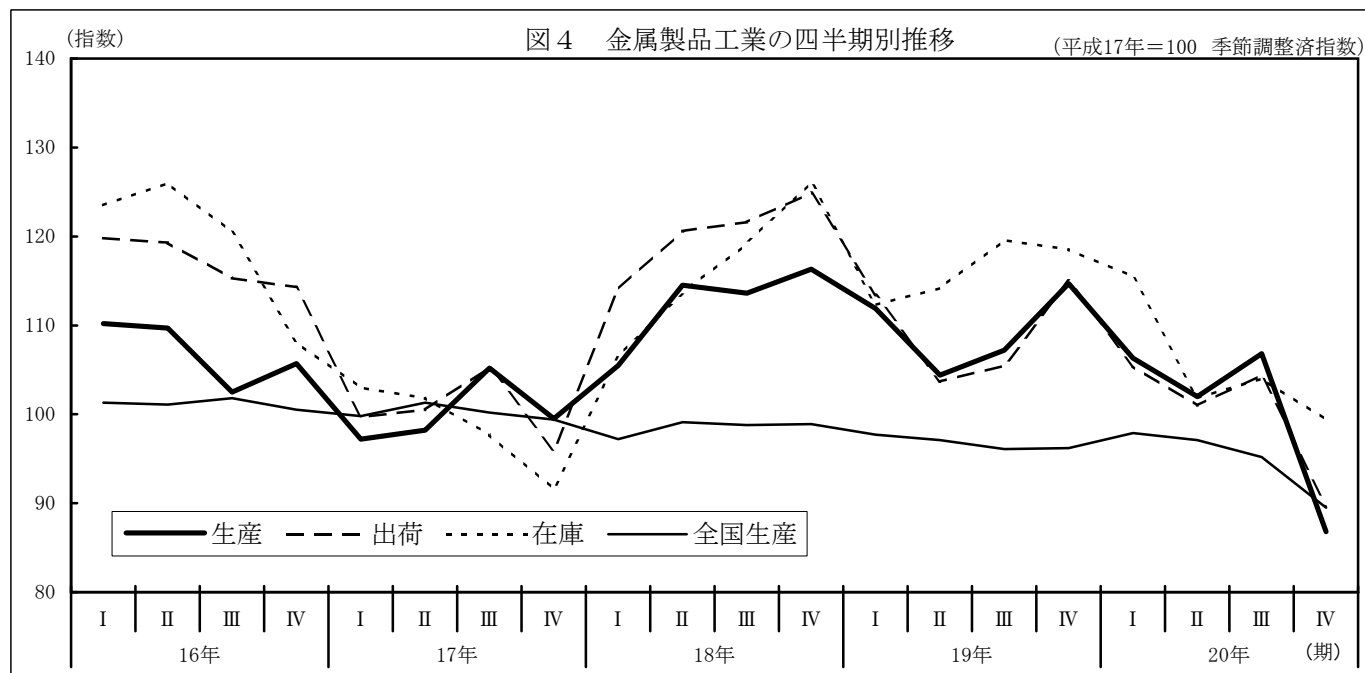
\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記



<金属製品工業>

－生産、出荷とも2年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、100.5で前年比8.1%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比7.3%低下、II期も同4.0%低下、III期は同4.7%上昇、IV期は同18.7%低下しました。

品目別にみると、食缶やスチール・ステンレス製建具などが減少し、橋りょうなどが増加しました。

また、全国の金属製品工業の生産指数(原指数)は、94.8で前年比2.1%低下し、6年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、99.9で前年比8.5%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比8.3%低下、II期も同4.2%低下、III期は同3.4%上昇、IV期は同14.1%低下しました。

品目別にみると、食缶やガス機器などが減少し、橋りょうなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、99.6で前年末比14.4%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比2.5%低下、II期も同11.9%低下、III期は同2.2%上昇、IV期は同4.4%低下しました。

品目別にみると、食缶やばねなどが減少し、飲料用アルミ缶などが増加しました。

表6 金属製品工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

|    |             | 19年   | 20年    | 20年   |        |       |        |
|----|-------------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
|    |             |       |        | I     | II     | III   | IV     |
| 生産 | 指数          | 109.4 | 100.5  | 106.3 | 102.0  | 106.8 | 86.8   |
|    | 対前年(期)増減率%  | △ 2.1 | △ 8.1  | △ 7.3 | △ 4.0  | 4.7   | △ 18.7 |
| 出荷 | 指数          | 109.2 | 99.9   | 105.4 | 101.0  | 104.4 | 89.7   |
|    | 対前年(期)増減率%  | △ 9.0 | △ 8.5  | △ 8.3 | △ 4.2  | 3.4   | △ 14.1 |
| 在庫 | 指数          | 116.3 | 99.6   | 115.5 | 101.8  | 104.0 | 99.4   |
|    | 対前年(期)末増減率% | △ 6.0 | △ 14.4 | △ 2.5 | △ 11.9 | 2.2   | △ 4.4  |

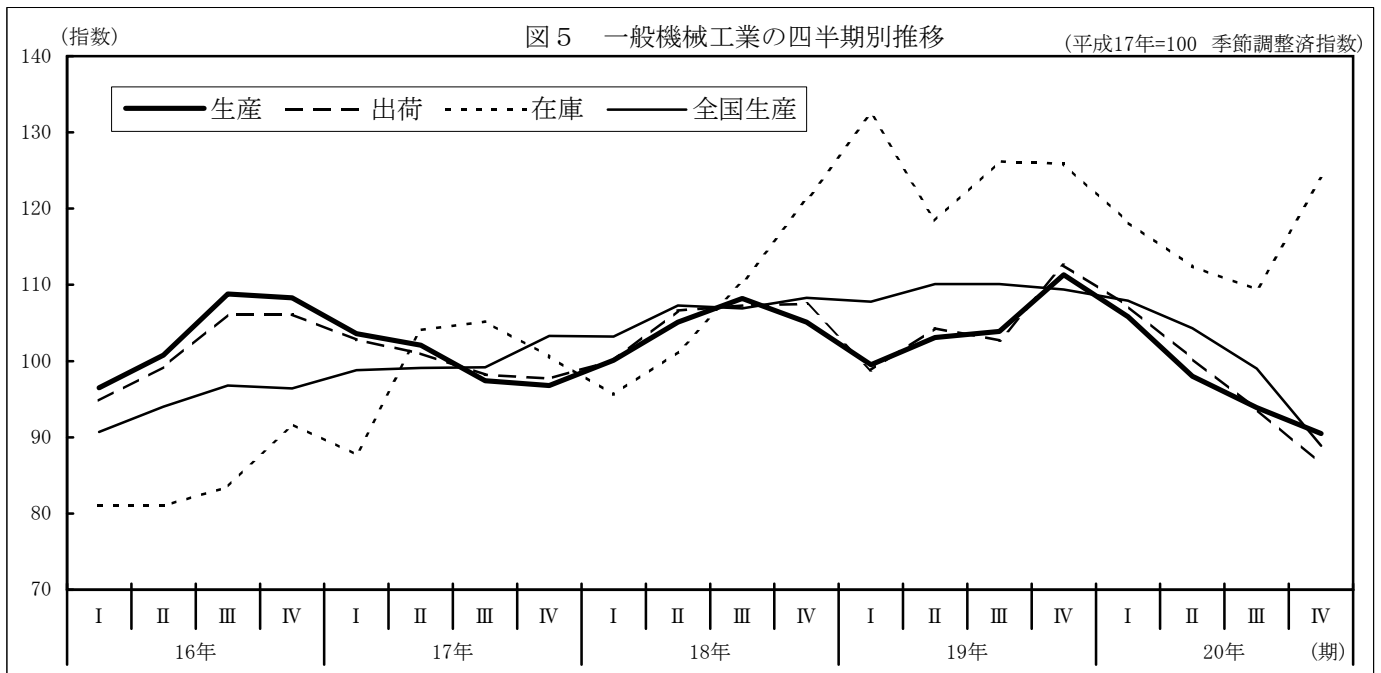
| 上昇又は低下に寄与した品目 |   |                       |
|---------------|---|-----------------------|
| 生産            | 増 | 橋りょう、18リットル缶          |
|               | 減 | 食缶、スチール・ステンレス製建具、ばねなど |
| 出荷            | 増 | 橋りょう、18リットル缶          |
|               | 減 | 食缶、ガス機器、飲料用アルミ缶など     |
| 在庫            | 増 | 飲料用アルミ缶、超硬チップなど       |
|               | 減 | 食缶、ばね、ガス機器など          |

\* 年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\* 品目順は寄与度順に列記

<一般機械工業>

—生産、出荷とも2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、97.2で前年比6.3%低下し、2年連続して低下しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比4.9%低下、II期も同7.4%低下、III期も同4.2%低下、IV期も同3.6%低下しました。  
 品目別にみると、掘さく機械や真空ポンプなどが減少し、水管ボイラなどが増加しました。  
 また、全国の一般機械工業の生産指数(原指数)は、100.4で前年比8.1%低下し、6年ぶりに低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、97.2で前年比6.1%低下し、2年連続して低下しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比4.8%低下、II期も同6.4%低下、III期も同6.6%低下、IV期も同7.7%低下しました。  
 品目別にみると、掘さく機械や真空ポンプなどが減少し、蒸気タービン部品などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、130.1で前年末比0.0%で、横ばいとなりました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比6.1%低下、II期も同4.9%低下、III期も同2.7%低下、IV期は同13.3%上昇しました。  
 品目別にみると、軸受や超硬工具などが増加し、マシニングセンタやポンプなどが減少しました。

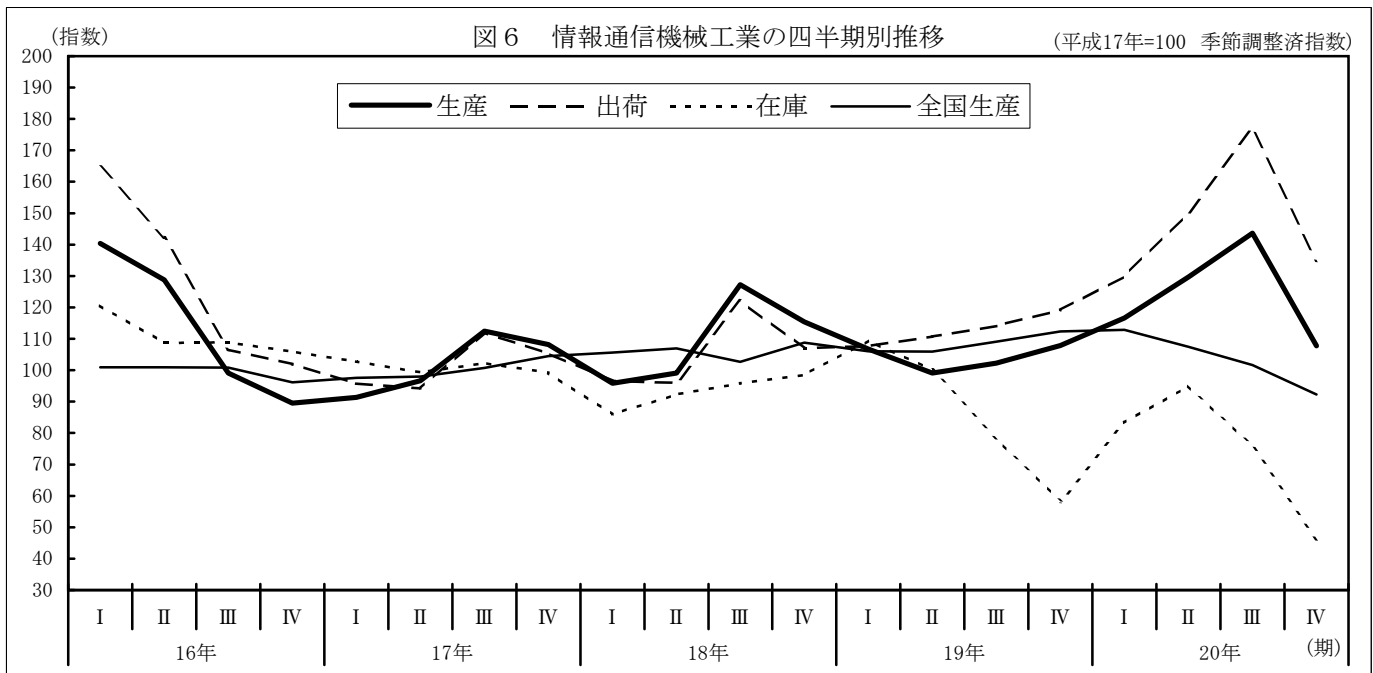
表7 一般機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

|    |             | 19年   |            | 20年   |       |       |       | 上昇又は低下に寄与した品目  |
|----|-------------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|--|
|    |             | 指数    | 対前年(期)増減率% | I     | II    | III   | IV    |  |
| 生産 | 指数          | 103.7 | △ 0.6      | 105.8 | 98.0  | 93.9  | 90.5  | 増 水管ボイラ、フラットパネルディスプレイ製造装置など<br>減 掘さく機械、真空ポンプ、半導体製造装置など |
|    | 対前年(期)増減率%  | △ 0.6 | △ 6.3      | △ 4.9 | △ 7.4 | △ 4.2 | △ 3.6 |  |
| 出荷 | 指数          | 103.5 | △ 1.2      | 107.2 | 100.3 | 93.7  | 86.5  | 増 蒸気タービン部品、ろ過・分離機器など<br>減 掘さく機械、真空ポンプ、超硬工具など           |
|    | 対前年(期)増減率%  | △ 1.2 | △ 6.1      | △ 4.8 | △ 6.4 | △ 6.6 | △ 7.7 |  |
| 在庫 | 指数          | 130.1 | 3.8        | 130.1 | 118.2 | 109.4 | 123.9 | 増 軸受、超硬工具など<br>減 マシニングセンタ、ポンプなど                        |
|    | 対前年(期)末増減率% | 3.8   | 0.0        | △ 6.1 | △ 4.9 | △ 2.7 | 13.3  |  |

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

<情報通信機械工業> ー生産は2年ぶりの上昇、出荷は3年連続の上昇ー



<生産>

生産指数(原指数)は、122.9で前年比17.8%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比8.1%上昇、II期も同11.2%上昇、III期も同10.7%上昇、IV期は同24.9%低下しました。

品目別にみると、固定通信装置やネットワーク接続機器などが増加し、液晶テレビなどが減少しました。

また、全国の情報通信機械工業の生産指数(原指数)は、103.2で前年比4.8%低下し、4年ぶりに低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、145.8で前年比29.7%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比9.0%上昇、II期も同15.6%上昇、III期も同17.8%上昇、IV期は同23.8%低下しました。

品目別にみると、固定通信装置やネットワーク接続機器などが増加し、液晶テレビなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、36.8で前年末比28.7%低下し、5年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比43.4%上昇、II期も同14.0%上昇、III期は同20.3%低下、IV期も同39.0%低下しました。

品目別にみると、液晶テレビやボタン電話装置などが減少し、ビデオカメラなどが増加しました。

表8 情報通信機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

|    |             | 19年   |       | 20年   |       |       |       |
|----|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|    |             | 指数    | 増減率%  | I     | II    | III   | IV    |
| 生産 | 指数          | 104.3 |       | 116.6 | 129.7 | 143.6 | 107.8 |
|    | 対前年(期)増減率%  | △6.0  | 17.8  | 8.1   | 11.2  | 10.7  | △24.9 |
| 出荷 | 指数          | 112.4 |       | 129.9 | 150.2 | 177.0 | 134.8 |
|    | 対前年(期)増減率%  | 5.6   | 29.7  | 9.0   | 15.6  | 17.8  | △23.8 |
| 在庫 | 指数          | 51.6  |       | 83.3  | 95.0  | 75.7  | 46.2  |
|    | 対前年(期)末増減率% | △41.4 | △28.7 | 43.4  | 14.0  | △20.3 | △39.0 |

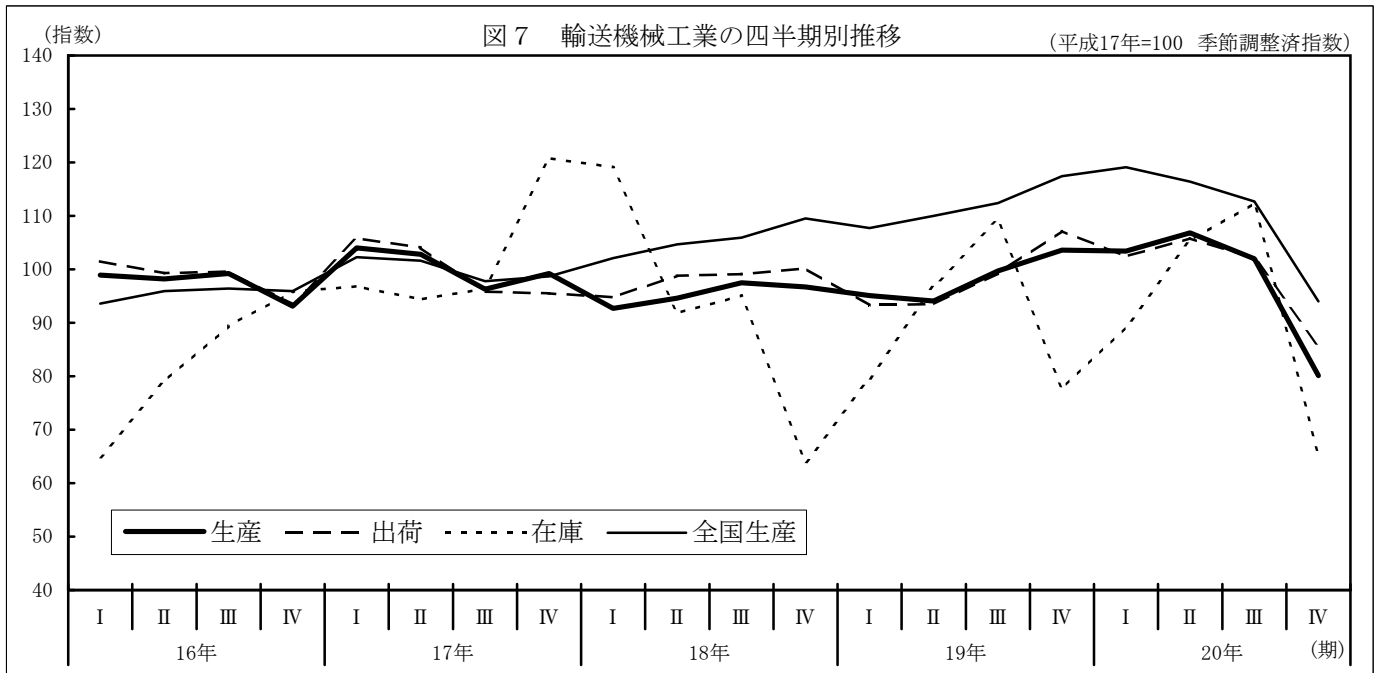
| 上昇又は低下に寄与した品目 |                               |
|---------------|-------------------------------|
| 生産            | 増 固定通信装置、ネットワーク接続機器、基地局通信装置など |
| 生産            | 減 液晶テレビ、ビデオカメラなど              |
| 出荷            | 増 固定通信装置、ネットワーク接続機器、基地局通信装置など |
| 出荷            | 減 液晶テレビ、陸上移動通信装置など            |
| 在庫            | 増 ビデオカメラ、補聴器など                |
| 在庫            | 減 液晶テレビ、ボタン電話装置、コードレスホンなど     |

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

<輸送機械工業>

—生産は2年連続の上昇、出荷は3年ぶりの上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、98.0で前年比0.1%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.2%低下、II期は同3.3%上昇、III期は同4.5%低下、IV期も同21.5%低下しました。

品目別にみると、鋼船や小型乗用車などが増加し、乗用車ボデーなどが減少しました。

また、全国の輸送機械工業の生産指数(原指数)は、110.5で前年比1.3%低下し、7年ぶりに低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、99.0で前年比1.0%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比4.5%低下、II期は同3.3%上昇、III期は同3.5%低下、IV期も同16.1%低下しました。

品目別にみると、小型乗用車や鋼船などが増加し、普通乗用車などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、67.1で前年末比25.1%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比15.1%上昇、II期も同18.0%上昇、III期も同6.6%上昇、IV期は同42.0%低下しました。

品目別にみると、普通トラックや大型バスなどが減少し、フォークリフトトラックなどが増加しました。

表9 輸送機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

|    |             | 19年  |            | 20年   |       |       |        |
|----|-------------|------|------------|-------|-------|-------|--------|
|    |             | 指数   | 対前年(期)増減率% | I     | II    | III   | IV     |
| 生産 | 指数          | 97.9 | 2.3        | 103.4 | 106.8 | 102.0 | 80.1   |
|    | 対前年(期)増減率%  |      | 0.1        | △ 0.2 | 3.3   | △ 4.5 | △ 21.5 |
| 出荷 | 指数          | 98.0 | △ 0.4      | 102.4 | 105.8 | 102.1 | 85.7   |
|    | 対前年(期)増減率%  |      | 1.0        | △ 4.5 | 3.3   | △ 3.5 | △ 16.1 |
| 在庫 | 指数          | 89.6 | 20.4       | 89.3  | 105.4 | 112.4 | 65.2   |
|    | 対前年(期)末増減率% |      | △ 25.1     | 15.1  | 18.0  | 6.6   | △ 42.0 |

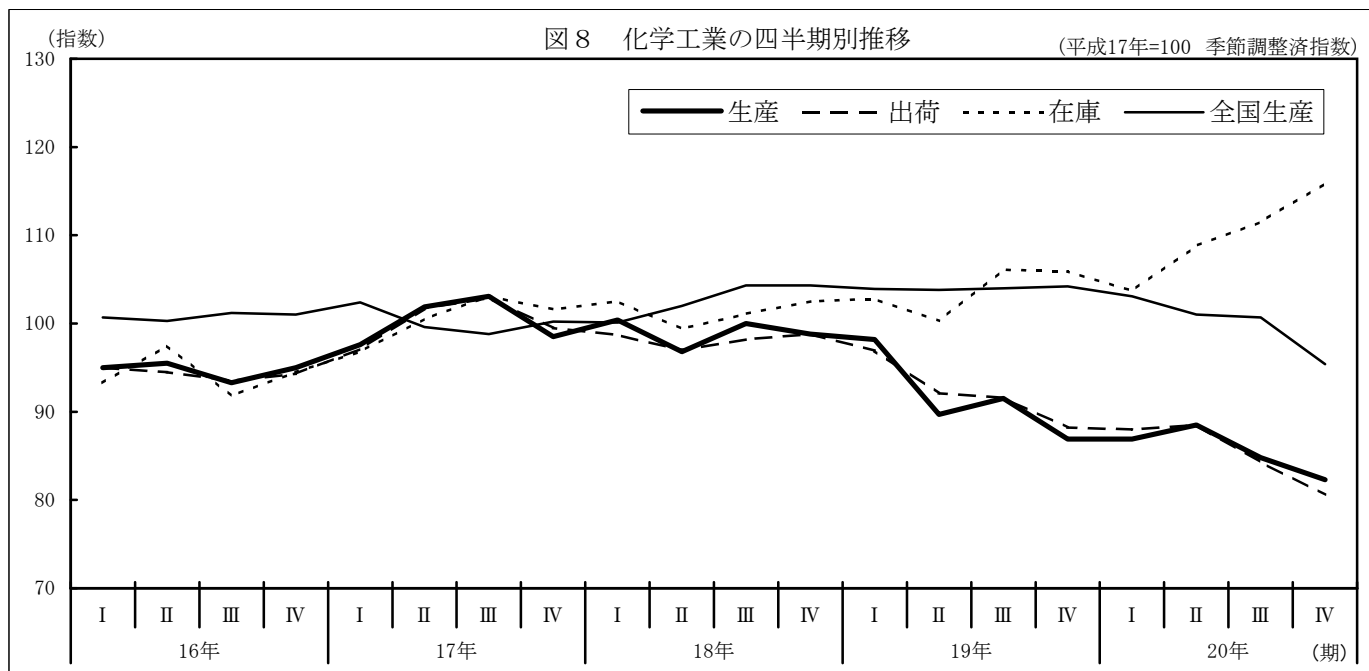
| 上昇又は低下に寄与した品目 |   |                        |
|---------------|---|------------------------|
| 生産            | 増 | 鋼船、小型乗用車、フォークリフトトラックなど |
|               | 減 | 乗用車ボデー、普通乗用車など         |
| 出荷            | 増 | 小型乗用車、鋼船、普通トラックなど      |
|               | 減 | 普通乗用車、乗用車ボデーなど         |
| 在庫            | 増 | フォークリフトトラック、普通乗用車など    |
|               | 減 | 普通トラック、大型バス、小型バスなど     |

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

<化学工業>

—生産、出荷とも3年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、85.8で前年比6.1%低下し、3年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.0%で横ばい、II期は同1.8%上昇、III期は同4.2%低下、IV期も同2.9%低下しました。

品目別にみると、医薬品や化粧品などが減少し、合成洗剤などが増加しました。

また、全国の化学工業の生産指数(原指数)は、100.1で前年比3.7%低下し、3年ぶりに低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、85.5で前年比7.2%低下し、3年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.2%低下、II期は同0.6%上昇、III期は同4.7%低下、IV期も同4.4%低下しました。

品目別にみると、医薬品や化粧品などが減少し、分解ガソリンなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、112.9で前年末比11.3%上昇し、4年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比2.1%低下、II期は同4.9%上昇、III期も同2.5%上昇、IV期も同3.9%上昇しました。

品目別にみると、写真フィルムやポリエチレンなどが増加し、印画紙などが減少しました。

表10 化学工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

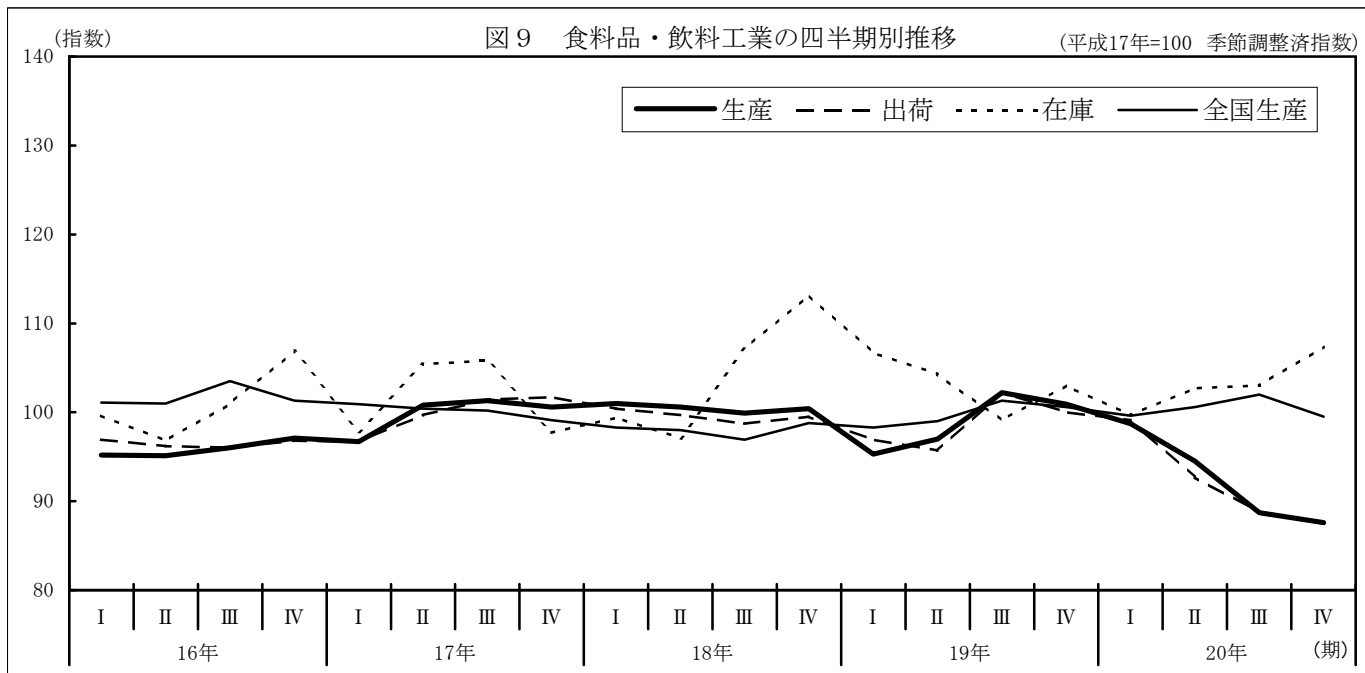
|    |             | 19年   |            | 20年   |       |       |       | 上昇又は低下に寄与した品目                             |
|----|-------------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|---|
|    |             | 指数    | 対前年(期)増減率% | I     | II    | III   | IV    |   |
| 生産 | 指数          | 91.4  | 85.8       | 86.9  | 88.5  | 84.8  | 82.3  | 増 合成洗剤、分解ガソリンなど<br>減 医薬品、化粧品、印画紙など        |
|    | 対前年(期)増減率%  | △ 7.7 | △ 6.1      | 0.0   | 1.8   | △ 4.2 | △ 2.9 |   |
| 出荷 | 指数          | 92.1  | 85.5       | 88.0  | 88.5  | 84.3  | 80.6  | 増 分解ガソリン、合成洗剤など<br>減 医薬品、化粧品、印画紙など        |
|    | 対前年(期)増減率%  | △ 6.3 | △ 7.2      | △ 0.2 | 0.6   | △ 4.7 | △ 4.4 |   |
| 在庫 | 指数          | 101.4 | 112.9      | 103.7 | 108.8 | 111.5 | 115.9 | 増 写真フィルム、ポリエチレン、界面活性剤など<br>減 印画紙、合成樹脂塗料など |
|    | 対前年(期)末増減率% | 3.4   | 11.3       | △ 2.1 | 4.9   | 2.5   | 3.9   |   |

\* 年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\* 品目順は寄与度順に列記

<食料品・飲料工業>

—生産は2年連続の低下、出荷は3年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、92.2で前年比6.8%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.2%低下、II期も同4.3%低下、III期も同6.1%低下、IV期も同1.2%低下しました。

品目別にみると、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)やグルタミン酸ソーダなどが減少し、清涼飲料(炭酸飲料除く)などが増加しました。

また、全国の食料品・たばこ工業の生産指数(原指数)は、100.5で前年比0.7%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、91.8で前年比7.0%低下し、3年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.9%低下、II期も同6.5%低下、III期も同4.2%低下、IV期も同1.5%低下しました。

品目別にみると、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)やチーズなどが減少し、清涼飲料(炭酸飲料除く)などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、98.8で前年末比6.8%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比3.2%低下、II期は同3.0%上昇、III期も同0.3%上昇、IV期も同4.3%上昇しました。

品目別にみると、果実酒や清涼飲料(炭酸飲料除く)などが増加し、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)などが減少しました。

表1-1 食料品・飲料工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

|    |             | 19年  |            | 20年  |      |       |       | 上昇又は低下に寄与した品目 |                                  |                           |
|----|-------------|------|------------|------|------|-------|-------|---------------|----------------------------------|---------------------------|
|    |             | 指数   | 対前年(期)増減率% | I    | II   | III   | IV    |               |                                  | 増                         |
| 生産 | 指数          | 98.9 |            | 92.2 | 98.7 | 94.5  | 88.7  | 87.6          | 増                                | 清涼飲料(炭酸飲料除く)、ビスケット類など     |
|    | 対前年(期)増減率%  | △1.4 | △6.8       | △2.2 | △4.3 | △6.1  | △1.2  | 減             | 蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、グルタミン酸ソーダ、焼酎など  |                           |
| 出荷 | 指数          | 98.7 |            | 91.8 | 99.1 | 92.7  | 88.8  | 87.5          | 増                                | 清涼飲料(炭酸飲料除く)、チョコレートなど     |
|    | 対前年(期)増減率%  | △0.7 | △7.0       | △0.9 | △6.5 | △4.2  | △1.5  | 減             | 蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、チーズ、グルタミン酸ソーダなど |                           |
| 在庫 | 指数          | 92.5 |            | 98.8 | 99.7 | 102.7 | 103.0 | 107.4         | 増                                | 果実酒、清涼飲料(炭酸飲料除く)、混合植物油脂など |
|    | 対前年(期)末増減率% | △8.8 | 6.8        | △3.2 | 3.0  | 0.3   | 4.3   | 減             | 蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、チョコレートなど        |                           |

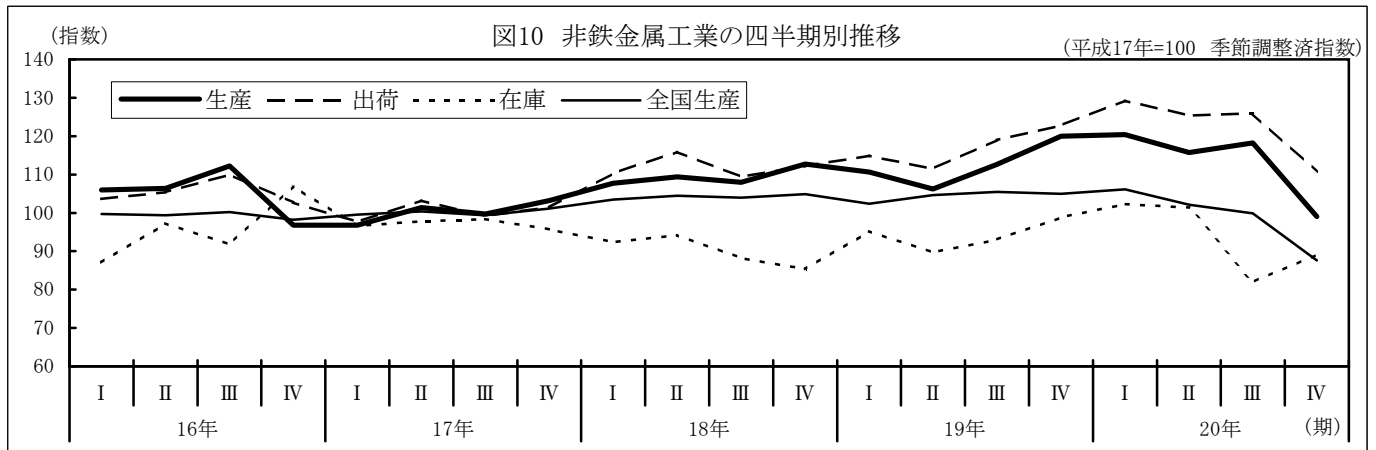
\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

## (2) その他の業種の動向

### <非鉄金属工業>

－生産、出荷とも3年連続の上昇－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、113.7で前年比1.4%上昇し、3年連続して上昇しました。  
品目別にみると、光ファイバや軽合金鋳物などが増加し、伸銅製品などが減少しました。  
また、全国の非鉄金属工業の生産指数(同)は、99.0で前年比5.2%低下し、6年ぶりに低下しました。

#### <出荷>

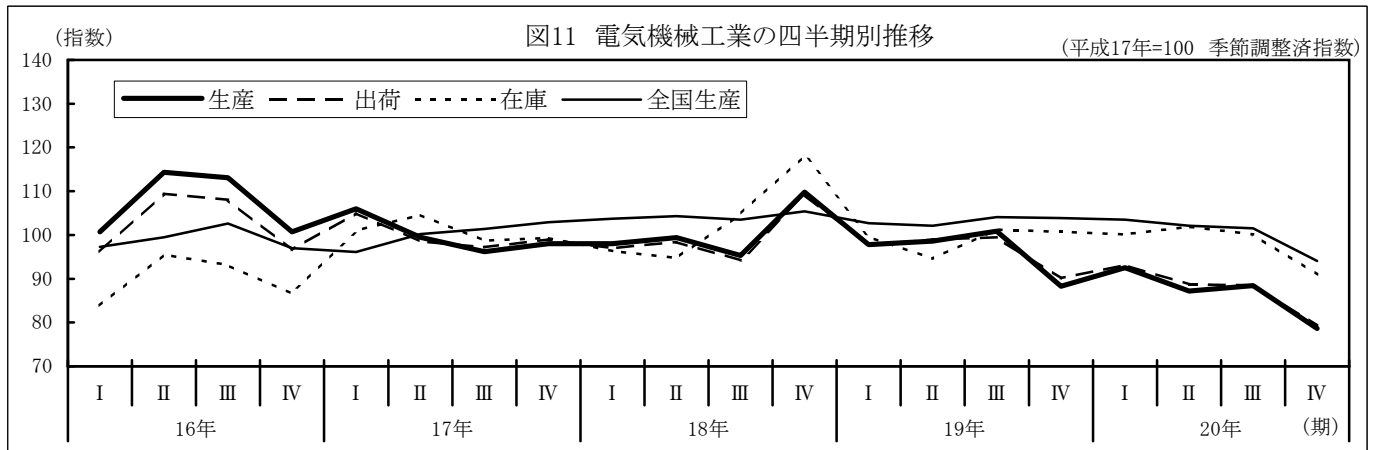
出荷指数(原指数)は、123.3で前年比5.6%上昇し、3年連続して上昇しました。  
品目別にみると、光ファイバや銅電線などが増加し、伸銅製品などが減少しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、94.1で前年末比10.3%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、銅電線や通信用電線・ケーブルが減少し、伸銅製品が増加しました。

### <電気機械工業>

－生産、出荷とも4年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、87.0で前年比9.6%低下し、4年連続して低下しました。  
品目別にみると、その他の電子応用装置やマンガン乾電池などが減少し、交流電動機などが増加しました。  
また、全国の電気機械工業の生産指数(同)は、100.4で前年比2.7%低下し、2年連続して低下しました。

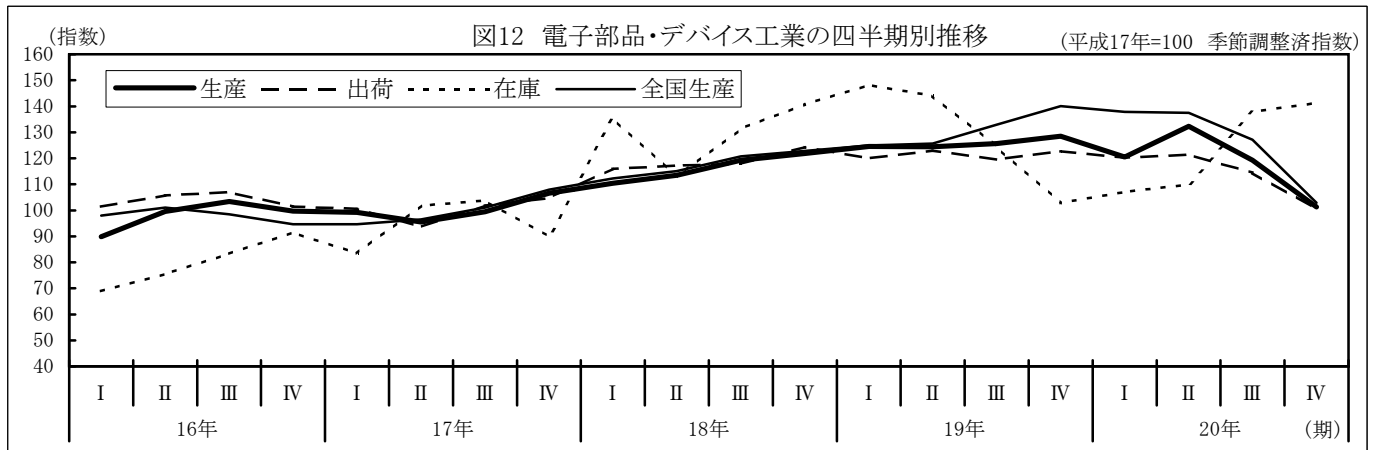
#### <出荷>

出荷指数(原指数)は、87.8で前年比9.0%低下し、4年連続して低下しました。  
品目別にみると、その他の電子応用装置やマンガン乾電池などが減少し、交流電動機などが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、97.0で前年末比9.1%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、蛍光灯器具や蛍光ランプなどが減少し、高圧放電灯器具が増加しました。

## <電子部品・デバイス工業>－生産は5年ぶりの低下、出荷は3年ぶりの低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、118.7で前年比5.6%低下し、5年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、コネクタや磁気テープなどが減少し、線形半導体集積回路などが増加しました。  
また、全国の電子部品・デバイス工業の生産指数(同)は、126.3で前年比3.6%低下し、7年ぶりに低下しました。

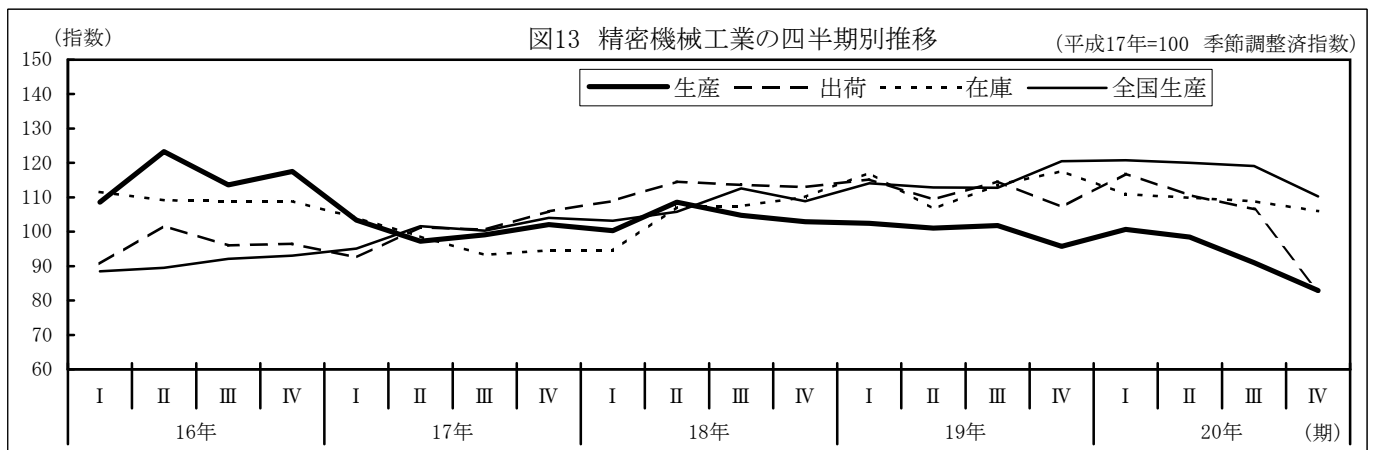
### <出荷>

出荷指数(原指数)は、114.3で前年比5.7%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、光電変換素子やコネクタなどが減少し、線形半導体集積回路などが増加しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、147.0で前年末比36.9%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、線形半導体集積回路やモス型半導体集積回路(論理素子)などが増加しました。

## <精密機械工業>－生産、出荷とも2年連続の低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、93.1で前年比7.0%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、分析機器や積算体積計などが減少し、試験機が増加しました。  
また、全国の精密機械工業の生産指数(同)は、117.6で前年比2.3%上昇し、6年連続して上昇しました。

### <出荷>

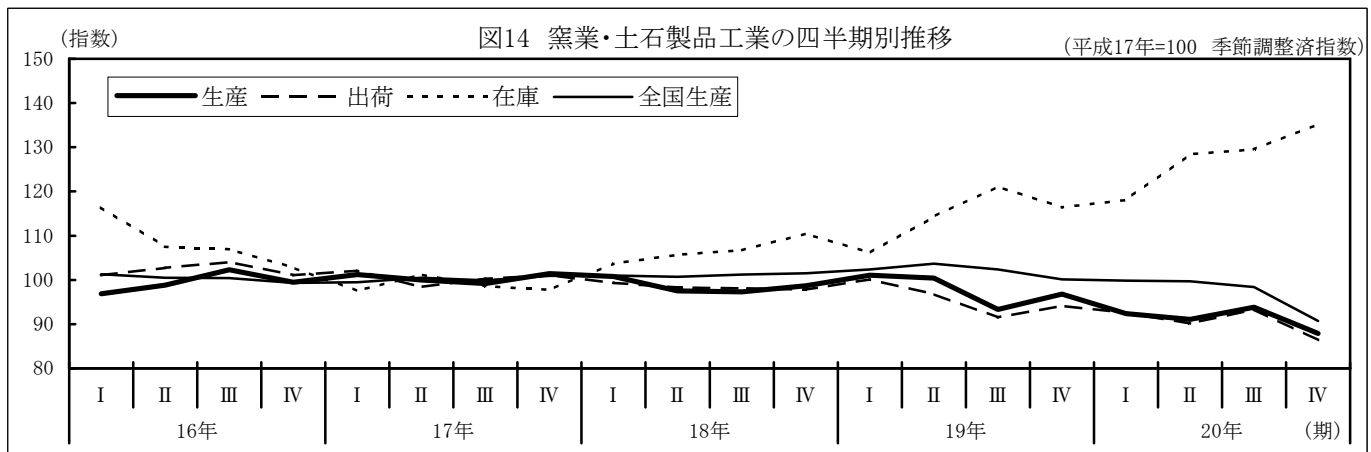
出荷指数(原指数)は、104.0で前年比6.6%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、測量機器や分析機器などが減少し、試験機が増加しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、110.4で前年末比9.0%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、精密測定機や工業用計重機などが減少し、試験機が増加しました。



<窯業・土石製品工業> -生産は3年連続の低下、出荷は8年連続の低下-



<生産>

生産指数(原指数)は、91.5で前年比6.4%低下し、3年連続して低下しました。  
 品目別にみると、生コンクリートや研削砥石などが減少し、ガラス基礎製品などが増加しました。  
 また、全国の窯業・土石製品工業の生産指数(同)は、97.2で前年比4.7%低下し、3年ぶりに低下しました。

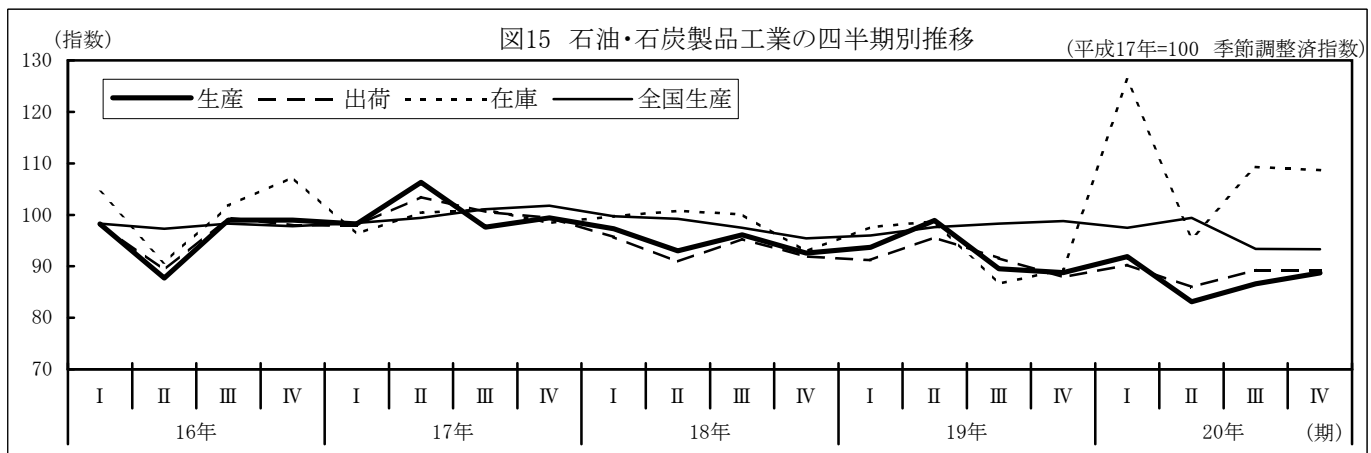
<出荷>

出荷指数(原指数)は、90.7で前年比5.0%低下し、8年連続して低下しました。  
 品目別にみると、生コンクリートや研削砥石などが減少し、ガラス基礎製品などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、133.1で前年末比16.2%上昇し、3年連続して上昇しました。  
 品目別にみると、板ガラスやガラス基礎製品などが増加し、遠心力鉄筋コンクリートなどが減少しました。

<石油・石炭製品工業> -生産、出荷とも3年連続の低下-



<生産>

生産指数(原指数)は、87.8で前年比5.2%低下し、3年連続して低下しました。  
 品目別にみると、ガソリンやA重油などが減少し、軽油などが増加しました。  
 また、全国の石油・石炭製品工業の生産指数(同)は、96.0で前年比1.6%低下し、3年連続して低下しました。

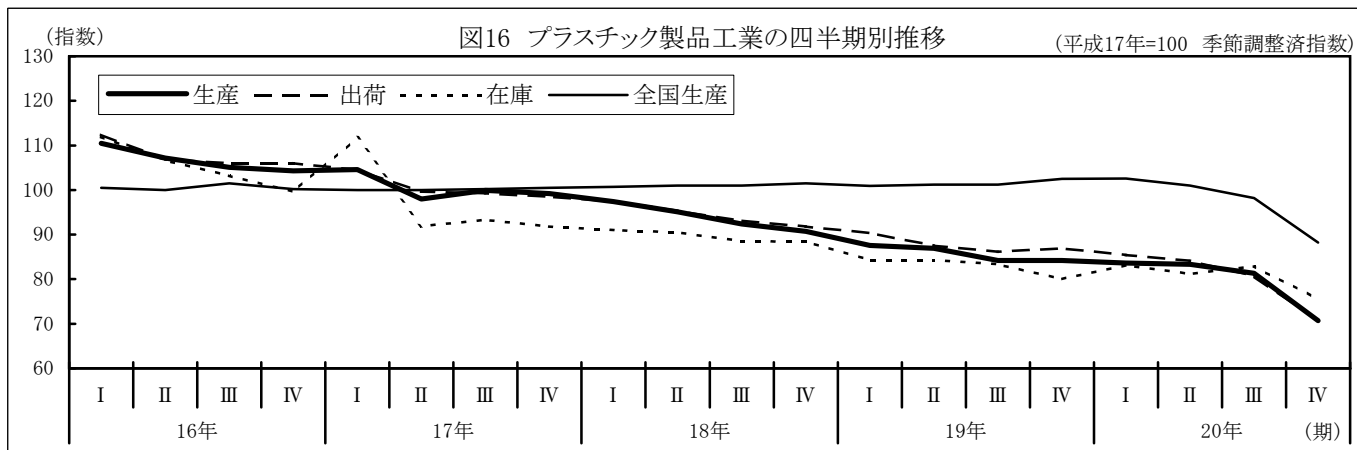
<出荷>

出荷指数(原指数)は、88.8で前年比2.8%低下し、3年連続して低下しました。  
 品目別にみると、ガソリンやA重油などが減少し、軽油などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、106.4で前年末比16.9%上昇し、5年ぶりに上昇しました。  
 品目別にみると、軽油やコークスなどが増加し、A重油などが減少しました。

＜プラスチック製品工業＞ ー生産、出荷とも5年連続の低下ー



＜生産＞

生産指数(原指数)は、79.7で前年比6.9%低下し、5年連続して低下しました。

品目別にみると、プラスチック製板やプラスチック製機械器具部品などが減少し、プラスチック製容器が増加しました。

また、全国のプラスチック製品工業の生産指数(同)は、97.5で前年比3.8%低下し、3年ぶりに低下しました。

＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、80.2で前年比8.4%低下し、5年連続して低下しました。

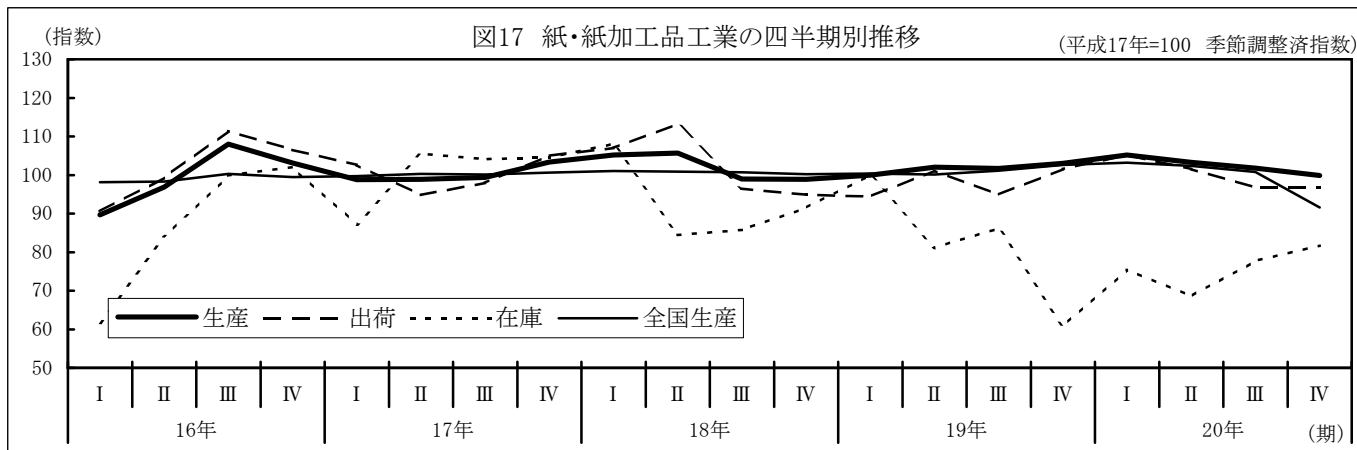
品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製フィルム・シートなどが減少し、プラスチック製容器が増加しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、75.8で前年末比6.1%低下し、8年連続して低下しました。

品目別にみると、プラスチック製フィルム・シートや強化プラスチック製品などが減少し、プラスチック製機械器具部品などが増加しました。

＜紙・紙加工品工業＞ ー生産、出荷とも2年ぶりの上昇ー



＜生産＞

生産指数(原指数)は、102.6で前年比0.9%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、衛生用紙が増加し、段ボールシートが減少しました。

また、全国のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数(同)は、99.6で前年比1.4%低下し、5年ぶりに低下しました。

＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、100.0で前年比1.8%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、衛生用紙が増加し、段ボールシートが減少しました。

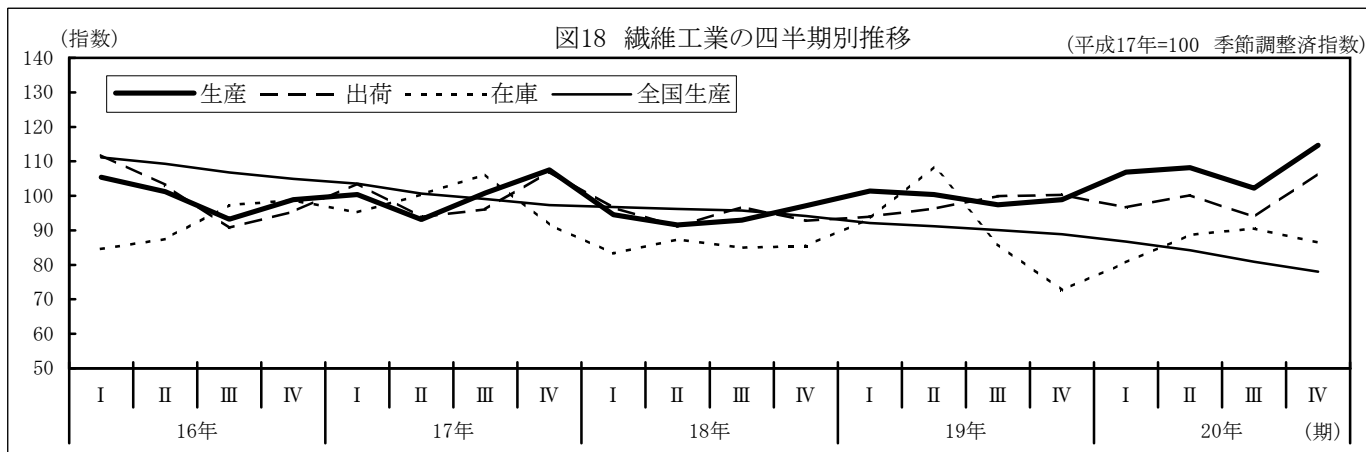
＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、67.8で前年末比30.1%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、衛生用紙が増加し、段ボールシートが減少しました。

<繊維工業>

—生産、出荷とも2年連続の上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、108.4で前年比8.9%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、合成繊維やニット・織物製外衣などが増加し、補整着などが減少しました。  
また、全国の繊維工業の生産指数(同)は、82.5で前年比8.9%低下し、20年連続して低下しました。

<出荷>

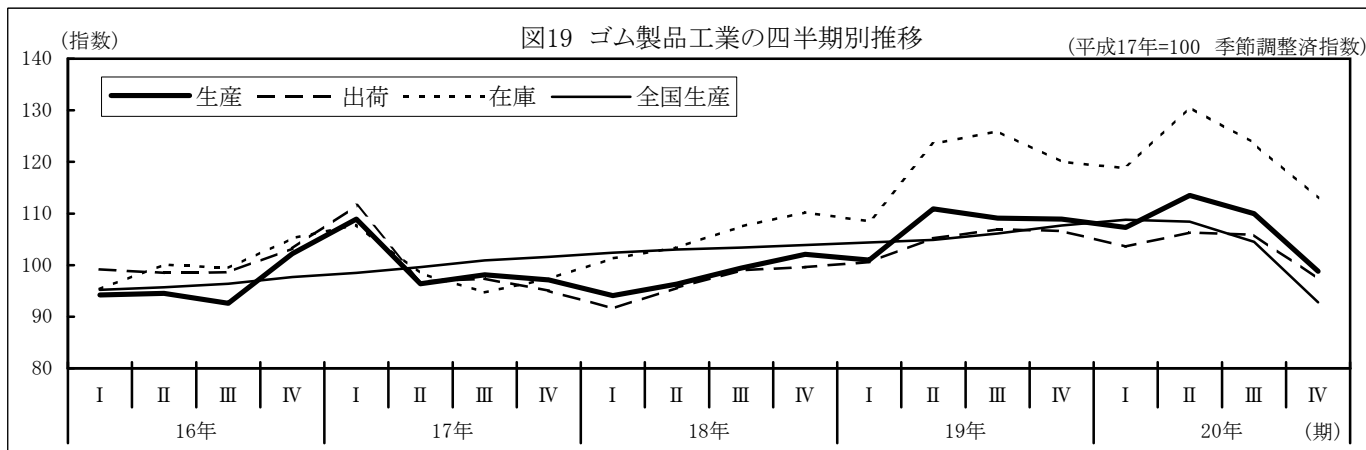
出荷指数(原指数)は、99.9で前年比2.6%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、合成繊維やふとんが増加し、補整着などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、110.1で前年末比14.2%上昇し、5年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、合成繊維やニット・織物製外衣などが増加しました。

<ゴム製品工業>

—生産は2年連続の上昇、出荷は2年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、107.6で前年比0.3%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、ゴムホースが増加し、工業用ゴム製品やコンベヤベルトなどが減少しました。  
また、全国のゴム製品工業の生産指数(同)は、103.8で前年比1.8%低下し、7年ぶりに低下しました。

<出荷>

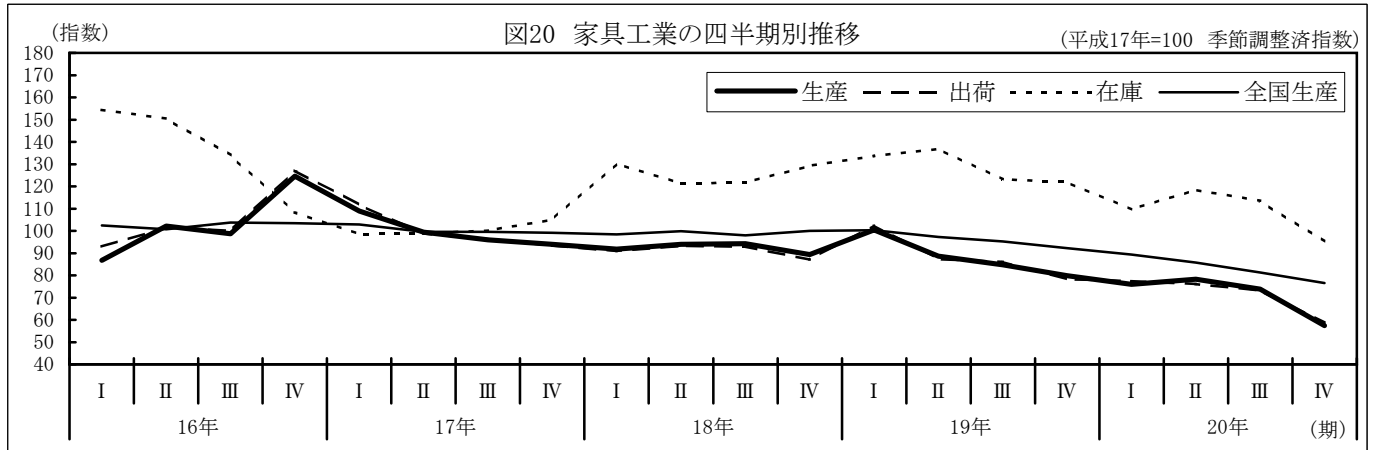
出荷指数(原指数)は、103.4で前年比1.2%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、工業用ゴム製品やコンベヤベルトが減少し、ゴムホースなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、110.5で前年末比6.8%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、ゴムホースや工業用ゴム製品などが減少し、コンベヤベルトが増加しました。

<家具工業>

—生産、出荷とも4年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、71.9で前年比19.7%低下し、4年連続して低下しました。  
 品目別にみると、金属製いすやその他の金属製家具などが減少しました。  
 また、全国の家具工業の生産指数(同)は、83.4で前年比13.4%低下し、4年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、71.8で前年比19.8%低下し、4年連続して低下しました。  
 品目別にみると、金属製いすや金属製棚・保管庫類などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、102.3で前年末比21.7%低下し、2年連続して低下しました。  
 品目別にみると、金属製間仕切りやその他の金属製家具などが減少しました。

### 3 財別の出荷動向

ー 最終需要財は2年ぶりの上昇、生産財は5年ぶりに低下 ー

平成20年の出荷動向を特殊分類による財別でみると、**最終需要財出荷指数**（原指数）は、98.3で前年比0.2%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

また、**生産財出荷指数**（原指数）は、97.0で前年比3.7%低下し、6年ぶりに低下しました。

これらの財を四半期別（季節調整済指数）にみると、最終需要財はⅠ期は前期比1.3%低下、Ⅱ期は同0.3%上昇、Ⅲ期も同2.2%上昇、Ⅳ期は同10.9%低下しました。生産財はⅠ期は前期比0.5%上昇、Ⅱ期は同2.6%低下、Ⅲ期も同3.4%低下、Ⅳ期も同10.3%低下しました。

#### （1）最終需要財

##### ア 投資財（資本財・建設財）

**資本財出荷指数**（原指数）は、112.1で前年比6.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、固定通信装置や鋼船などが増加し、掘さく機械などが減少しました。

**建設財出荷指数**（原指数）は、99.2で前年比8.6%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、生コンクリートやガス機器などが減少し、エレベータなどが増加しました。

##### イ 消費財（耐久消費財・非耐久消費財）

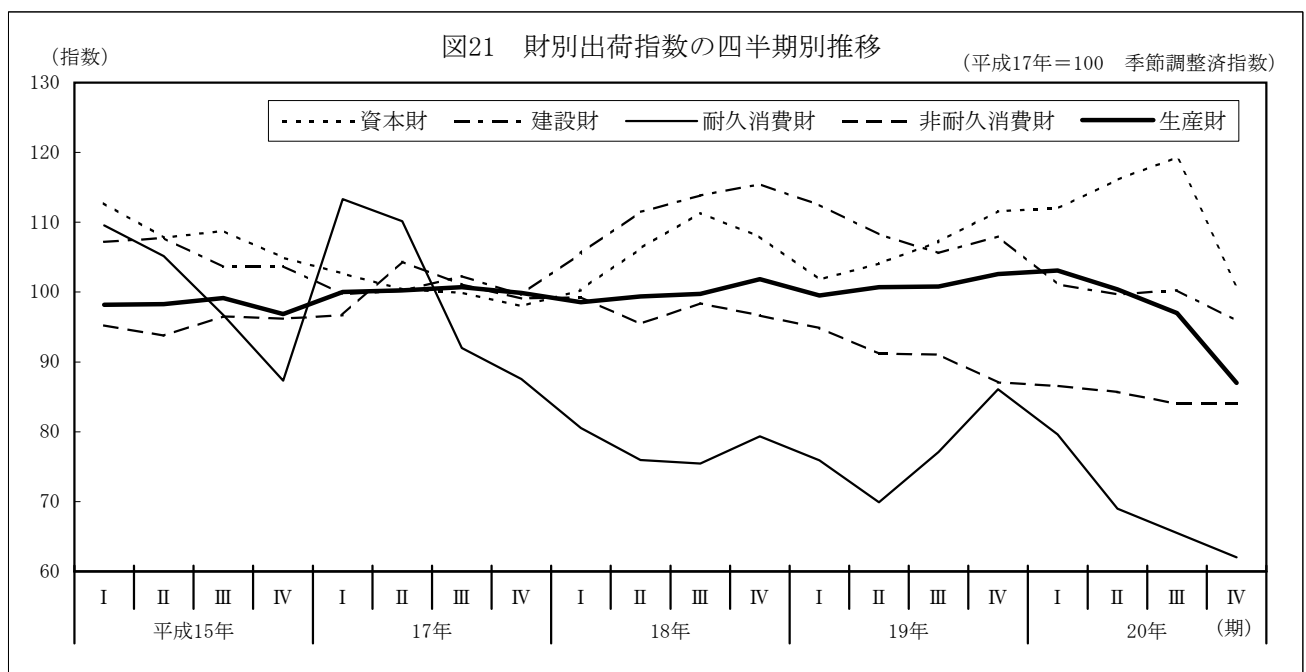
**耐久消費財出荷指数**（原指数）は、69.4で前年比10.2%低下し、3年連続して低下しました。品目別にみると、液晶テレビや普通乗用車などが減少し、小型乗用車などが増加しました。

**非耐久消費財出荷指数**（原指数）は、85.2で前年比6.3%低下し、3年連続して低下しました。品目別にみると、ガソリンや医薬品などが減少し、清涼飲料（炭酸飲料除く）などが増加しました。

#### （2）生産財

品目別にみると、乗用車ボデーや超硬工具などが減少し、軽油などが増加しました。

（P21表12、表13参照）



（特殊分類についてはP85、P87表14参照）

表 1 2 財別出荷指数の対前年・対前期増減率

(平成17年=100)

| 財      | 年・期        | 17年   | 18年    | 19年   | 20年    | 20年   |       |        |       |        |
|--------|------------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
|        |            |       |        |       |        | 19年   | 年     |        |       |        |
|        |            |       |        |       |        | IV    | I     | II     | III   | IV     |
| 製造工業   | 指数         | 100.0 | 100.5  | 99.2  | 97.7   | 101.7 | 101.2 | 100.1  | 100.5 | 88.9   |
|        | 対前年(期)増減率% | △ 1.3 | 0.5    | △ 1.3 | △ 1.5  | 1.7   | △ 0.5 | △ 1.1  | 0.4   | △ 11.5 |
| 最終需要財  | 指数         | 100.0 | 101.0  | 98.1  | 98.3   | 101.0 | 99.7  | 100.0  | 102.2 | 91.1   |
|        | 対前年(期)増減率% | △ 3.4 | 1.0    | △ 2.9 | 0.2    | 1.7   | △ 1.3 | 0.3    | 2.2   | △ 10.9 |
| 投資財    | 指数         | 100.0 | 107.2  | 106.0 | 110.9  | 111.2 | 111.0 | 114.5  | 117.7 | 100.2  |
|        | 対前年(期)増減率% | △ 7.7 | 7.2    | △ 1.1 | 4.6    | 4.0   | △ 0.2 | 3.2    | 2.8   | △ 14.9 |
| 資本財    | 指数         | 100.0 | 106.8  | 105.7 | 112.1  | 111.6 | 112.0 | 116.1  | 119.3 | 100.8  |
|        | 対前年(期)増減率% | △ 7.9 | 6.8    | △ 1.0 | 6.1    | 4.1   | 0.4   | 3.7    | 2.8   | △ 15.5 |
| 建設財    | 指数         | 100.0 | 111.5  | 108.5 | 99.2   | 108.0 | 101.1 | 99.7   | 100.3 | 95.9   |
|        | 対前年(期)増減率% | △ 5.6 | 11.5   | △ 2.7 | △ 8.6  | 2.3   | △ 6.4 | △ 1.4  | 0.6   | △ 4.4  |
| 消費財    | 指数         | 100.0 | 92.4   | 87.2  | 80.8   | 87.2  | 84.2  | 81.3   | 79.5  | 78.2   |
|        | 対前年(期)増減率% | 3.3   | △ 7.6  | △ 5.6 | △ 7.3  | △ 0.2 | △ 3.4 | △ 3.4  | △ 2.2 | △ 1.6  |
| 耐久消費財  | 指数         | 100.0 | 78.6   | 77.3  | 69.4   | 86.1  | 79.6  | 69.0   | 65.5  | 62.0   |
|        | 対前年(期)増減率% | 0.3   | △ 21.4 | △ 1.7 | △ 10.2 | 11.7  | △ 7.5 | △ 13.3 | △ 5.1 | △ 5.3  |
| 非耐久消費財 | 指数         | 100.0 | 97.6   | 90.9  | 85.2   | 87.1  | 86.6  | 85.7   | 84.0  | 84.0   |
|        | 対前年(期)増減率% | 4.5   | △ 2.4  | △ 6.9 | △ 6.3  | △ 4.4 | △ 0.6 | △ 1.0  | △ 2.0 | 0.0    |
| 生産財    | 指数         | 100.0 | 100.0  | 100.7 | 97.0   | 102.6 | 103.1 | 100.4  | 97.0  | 87.0   |
|        | 対前年(期)増減率% | 1.7   | 0.0    | 0.7   | △ 3.7  | 1.8   | 0.5   | △ 2.6  | △ 3.4 | △ 10.3 |

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整指数

表 1 3 財別出荷指数の上昇又は低下に寄与した主要品目

| 財      | 対前年増減率% | 寄与度(ポイント) | 上昇又は低下に寄与した主な品目 |                       |
|--------|---------|-----------|-----------------|-----------------------|
|        |         |           | 増               | 減                     |
| 上昇     | 6.1     | 1.96      | 増               | 固定通信装置、鋼船、ろ過・分離機器など   |
|        |         |           | 減               | 掘さく機械、真空ポンプなど         |
| 低      | △ 3.7   | △ 1.57    | 増               | 軽油、蒸気タービン部品など         |
|        |         |           | 減               | 乗用車ボデー、超硬工具、A重油など     |
| 非耐久消費財 | △ 6.3   | △ 1.01    | 増               | 清涼飲料(炭酸飲料除く)、チョコレートなど |
|        |         |           | 減               | ガンソリン、医薬品、化粧品など       |
| 下      | △ 10.2  | △ 0.53    | 増               | 小型乗用車、補聴器など           |
|        |         |           | 減               | 液晶テレビ、普通乗用車、ビデオカメラなど  |
| 建設財    | △ 8.6   | △ 0.30    | 増               | エレベータ、セメントなど          |
|        |         |           | 減               | 生コンクリート、ガス機器、換気扇など    |